

## 報告（１）審議会委員からの意見等に対する回答について

事業名	意見の内容	意見への回答
グリーンツーリズム促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟県全体のインバウンド誘客数は、全国 27 位となっておりますが、村上岩船圏域でのインバウンド誘客数実績は、どうなっているのか。</li> </ul>	<p>H26 : 1260 人、H27 : 1800 人、H28 : 5020 人、H29 : 5880 人となっております。</p> <p>増加傾向ですが全体に占める割合はまだまだ低いのが現状です。</p> <p>今後も観光資源を PR していきます。</p>
広域観光ルート開発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年の 3 月に県内初の、LCC が関西国際空港から新潟空港の間で就航して好調であると聞いています。また、それに合わせて新潟空港から瀬波温泉まで直通タクシーが出ていると聞いていますが、その状況を教えてください。</li> </ul>	<p>瀬波温泉旅館協同組合が事業主体となり直通タクシーを運行しています。</p> <p>利用者数は 61 人（4 月 11 人、5 月 8 人、6 月 14 人、7 月 18 人、8 月 8 人、9 月 2 人）となっております。</p> <p>現在、県とも協力しながら二次交通利用促進に向け取り組みを行っています。</p>
防災士養成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災士養成講座は、受講料がかかるのか。また、受講料がかかる場合は、いくらかかるのか。</li> </ul>	<p>受講料はかかりません。全額市村が負担しています。なお、受講料は約 6 万円となっております。</p>

報告（2）平成30年度婚活事業について

婚活事業

おしゃれな出逢いに“ライジング・サン”  
カクテルパートナー恋活  
実績報告

村上岩船婚活事業実行委員会

# 目次

- ▶ 実行委員会の目的
- ▶ メンバー紹介
- ▶ 事業内容
- ▶ これまでの経過
- ▶ イベント当日
- ▶ まとめ

# 実行委員会の目的

村上岩船定住自立圏形成協定に基づき、村上市・関川村・栗島浦村の1市2村における独身男女の成婚を促進するため、効果的な婚活事業を推進し、出会いの機会の増加と成婚率の向上を目的とする。

また、実行委員を若手職員で組織することで、企画力向上の研修も兼ねている。

# メンバー紹介

実行委員会を村上岩船定住自立圏に関する協定を締結している村上信用金庫と3市村の若手職員で構成。

【会 長】 齋藤優太（村上市）

【副会長】 中村優也（村上市）

【委 員】

（村上信用金庫） 小田恵司 渡邊真衣

（村上市） 相場達輔 加藤彩華 齋藤知恵

佐藤裕介 豊田留衣 米森春花

（関川村） 近 秀彦 沢田梨奈

（粟島浦村） 竹内未来

計 13名

# 事業内容

## 【タイトル】

おしゃれな出逢いに“ライジング・サン”  
カクテルパートナー恋活

## 【開催日】

平成30年10月14日(日)

## 【会場】

瀬波温泉「夕映えの宿 汐美荘」

## 【募集対象】

20代～40代の独身男女 20名ずつ  
(男性は3市村に住所を有する者に限る)

## 【参加費】

男性：3,000円 女性：1,000円

# 事業内容

## 【イベント】

### ①男女別当日セミナー

男性セミナーテーマ

「自分を高める！魅力アップセミナー」

講師：駒井沙織 氏

女性セミナーテーマ

「聞いて得する！仕事や私生活でも使える『愛され会話術』」

講師：伊藤由紀 氏

男女別会場にて、婚活をテーマにした講義を約1時間実施。

※男性参加者は、イベント開催前に事前セミナーを受講。



当日男性セミナーの様子



# 事業内容

## 【イベント】

### ②アイスブレイク・回転寿司式自己紹介・アプローチシート

アイスブレイクとして3市村に関係するイラスト等を用いた絵合わせゲームを行い、グループ分けを行った。

その後グループごとの自己紹介を実施。

自己紹介では、すべての異性と話す機会を作るため、時間ごとに男性参加者がグループを移動することとした。

自己紹介終了後、アプローチシートを配布し、気になる異性へのアピールを行う時間を設けた。



アイスブレイクの様子



回転寿司式自己紹介の様子

# 事業内容

## 【イベント】

### ③カクテルづくり体験・フリータイム・マッチング

市内のバーのオーナーである石田昌文氏より指導をしていただきながら、グループごとにカクテルづくりを体験。村上牛などの地元食材を使った料理も用意し、カクテルとともに参加者に楽しんでいただいた。

自己紹介同様、時間ごとに男性参加者が席を移動した。男性参加者がすべてのテーブルを回った後、フリータイムとして自由に参加者同士が交流できる時間とした。

イベントの最後にマッチングシートを配布し、気になる方3名まで記入してもらい、当日解散後、結果をマッチング成立者へお知らせした。



カクテルづくり体験の様子



カクテルづくり体験の様子

# これまでの経過

- 第1回 実行委員会（4月26日）  
規約、予算について確認  
役員（正副会長）の選出  
イベントの開催時期等についてグループ検討
- 第2回 実行委員会（5月25日）  
各委員から提出してもらったアイデアシートをもとに、  
イベント内容についてグループ検討
- 第3回 実行委員会（6月21日）  
イベント実行班の編成  
今後のスケジュールの確認  
班別にイベント内容について検討

# これまでの経過

- 会場下見、担当者との打ち合わせ（6月28日）  
正副会長、事務局にて会場担当者と打ち合わせ  
使用可能会場の確認、仮押さえ  
送迎バスの依頼  
料理等についての打ち合わせ
- B班打ち合わせ 第1回（7月2日）  
イベント細部について検討
- A班打ち合わせ 第1回（7月9日）  
イベント細部について検討

# これまでの経過

- B班打ち合わせ 第2回（7月12日）  
カクテルづくり講師との打ち合わせ  
イベント細部について検討
- 第4回 実行委員会（7月19日）  
会場下見  
班別にイベント細部について検討
- A班打ち合わせ 第2回（7月26日）  
イベント細部について検討

# これまでの経過

- B班打ち合わせ 第3回（8月7日）  
イベント細部について検討
- 第5回 実行委員会（8月10日）  
チラシの配布  
配布結果等の意見交換
- 参加者申込開始（8月10日～9月10日）
- B班打ち合わせ 第4回（8月20日）  
イベント細部について検討

# これまでの経過

- A班打ち合わせ 第3回（8月29日）  
イベント細部について検討
- 参加者申込締切（9月10日）  
【申込状況】定員：男女各20名  
男性：39名 女性：21名
- 男性参加者定員超過による抽選（9月11日）  
くじ引きにより21名を決定  
※女性申込に合わせて、男女とも定員を21名とした。

# これまでの経過

- 第6回 実行委員会（9月14日）  
申込状況と抽選結果について報告  
事前セミナーについて確認  
班別にイベント細部について検討
- 事前セミナー（9月29日）  
男性参加者向け事前セミナー  
終了後、スタッフ向け事前セミナー  
班別にイベント細部について検討

# これまでの経過

- 第7回 実行委員会（10月3日）  
会場リハーサル  
リハーサルを踏まえ、班別にイベント細部について調整
- A班打ち合わせ 第4回（10月9日）  
イベント直前の動き、物品の確認 等
- B班打ち合わせ 第5回（10月11日）  
イベント直前の動き、物品の確認 等

# これまでの経過

- 物品、当日の流れの最終確認（10月13日）  
正副会長、各班長、事務局にて必要物品の最終確認  
イベント当日の1日の流れについて確認

実行委員会開催の様子



# イベント当日

- 男性参加者数 19名  
(イベント前日までに2名キャンセル)  
村上市 14名 関川村 5名
- 女性参加者数 17名  
(イベント前日までに4名キャンセル)  
村上市 15名 胎内市 1名 新潟市 1名

# イベント当日

マッチングの結果

5 組

成立しました！！

# イベント当日

	男性		女性	
	市村名	年齢	市村名	年齢
1	村上市	40代	村上市	30代
2	村上市	30代	村上市	20代
3	関川村	20代	村上市	20代
4	村上市	20代	村上市	20代
5	村上市	20代	村上市	30代

# 準備関係 まとめ

- 過去の委員経験者が今年度委員として加わったことで、過去の反省を活かした活動ができた。
- 昨年度事業の反省を活かし、特に女性が参加したいと思えるような企画内容を検討したことで、定員を満たす応募があった。

結果、すべての女性参加者よりアンケートで「楽しかった」との感想をいただくことができた。

- 班別の打ち合わせに正副会長が加わり両班の調整をしたことで、すり合わせが細かい部分までできた。  
結果、当日もスムーズに参加者への対応ができ、アンケートでも「満足している」との回答が多かった。

# イベント当日 まとめ

- スタッフ全員が楽しみながらイベントに臨んだことで、参加者にもその雰囲気伝わって、一日を通して非常に盛り上がっていたように感じられた。
- 自己紹介の際に、事前にプロフィールカードを記入してもらったことで、会話が途切れることなく自己紹介を進めることができた。
- 各企画で男性参加者がすべての女性参加者と交流することができるよう、席の移動を行ったことが、5組のマッチングにつながったと思われる。

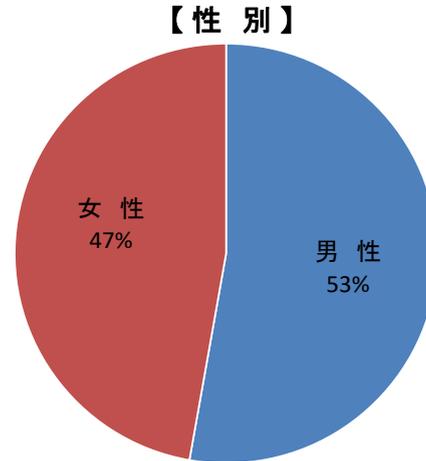
ご清聴ありがとうございました。

村上岩船婚活事業アンケート集計結果

実施日	平成30年10月14日（日）
対象者	婚活事業参加者
回答率	100%（36人/36人）

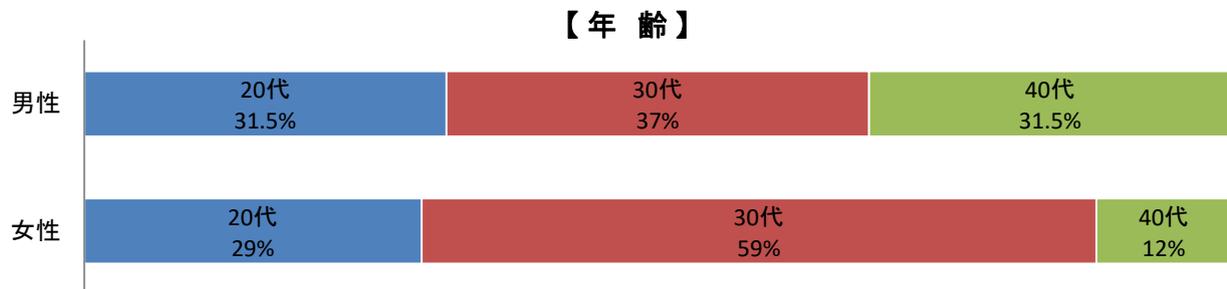
■性別

選択肢	回答数
男性	19
女性	17
合計	36



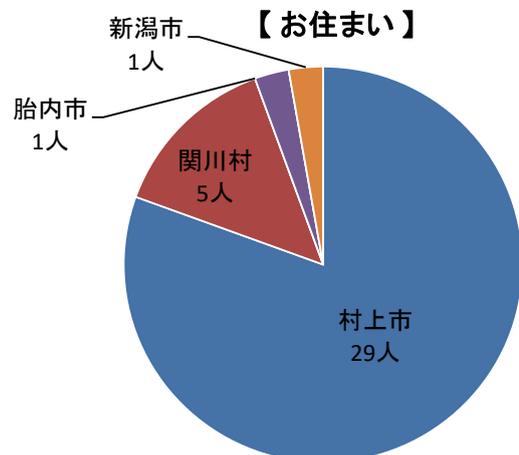
■年齢

選択肢	男性	女性	合計
20代	6	5	11
30代	7	10	17
40代	6	2	8
合計	19	17	36



■お住まい

選択肢	男性	女性	合計
村上市	14	15	29
関川村	5	0	5
粟島浦村	0	0	0
胎内市	0	1	1
新発田市	0	0	0
新潟市	0	1	1
県内	0	0	0
県外	0	0	0
合計	19	17	36

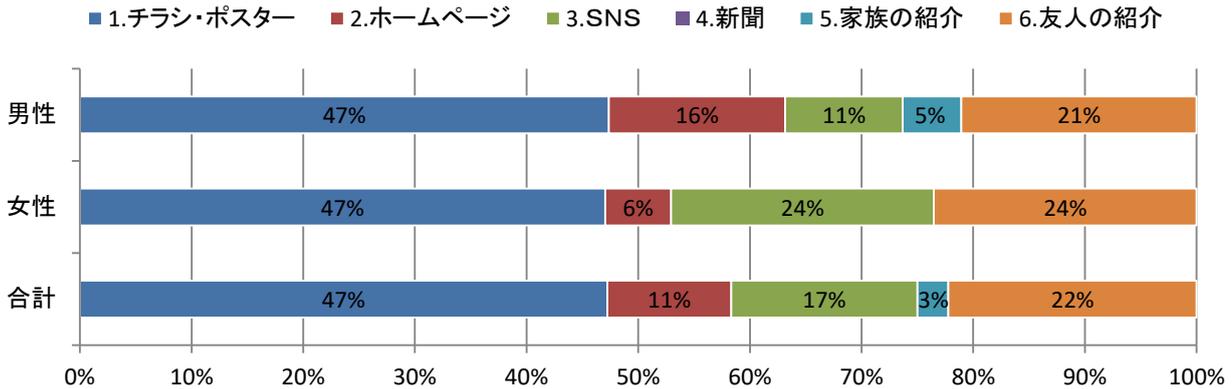


問1. このイベントをどのように知りましたか。

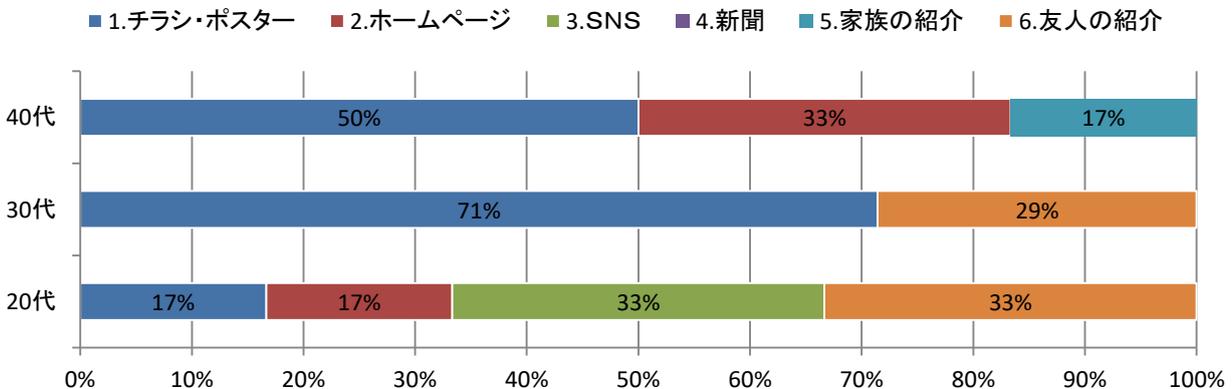
選択肢	男 性				女 性			
	20代	30代	40代	計	20代	30代	40代	計
1.チラシ・ポスター	1	5	3	9	4	3	1	8
2.ホームページ	1	0	2	3	0	0	1	1
3.SNS	2	0	0	2	0	4	0	4
4.新聞	0	0	0	0	0	0	0	0
5.家族の紹介	0	0	1	1	0	0	0	0
6.友人の紹介	2	2	0	4	1	3	0	4
合 計	6	7	6	19	5	10	2	17

[チラシ・ポスターの入手等の場所]  
 ○市報 ○職場 ○自宅 ○モカ ○囲炉裏庵

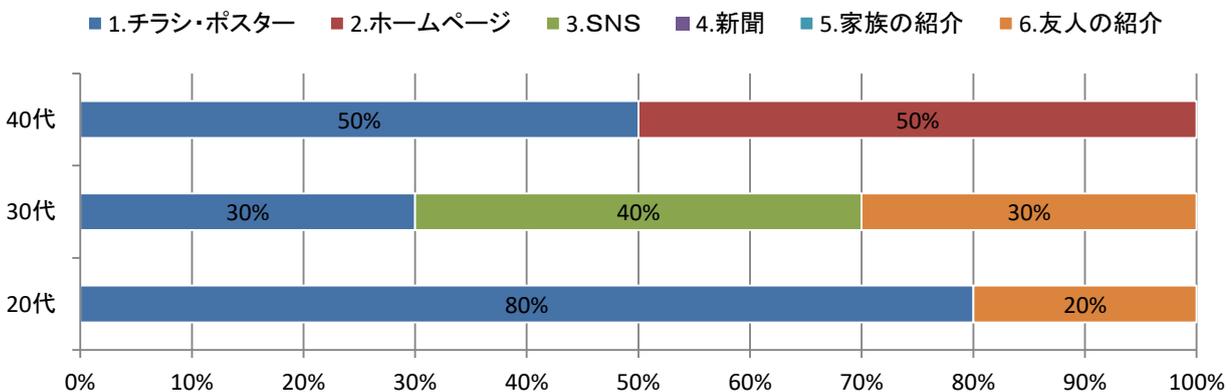
【イベント情報の入手先】



【男 性】



【女 性】

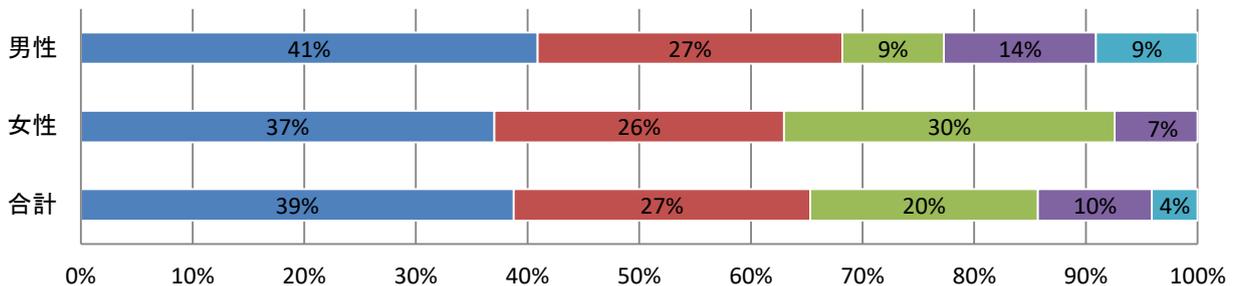


問2. 参加した理由について（複数回答可）

選択肢	男 性				女 性			
	20代	30代	40代	計	20代	30代	40代	計
1.内容が楽しそうだったから	3	3	3	9	4	5	1	10
2.家族友人に誘われたから	3	2	1	6	3	4	0	7
3.参加費が安かったから	1	0	1	2	2	4	2	8
4.行政が主催しているから	0	1	2	3	1	0	1	2
5.その他	0	2	0	2	0	0	0	0
[その他の回答]								

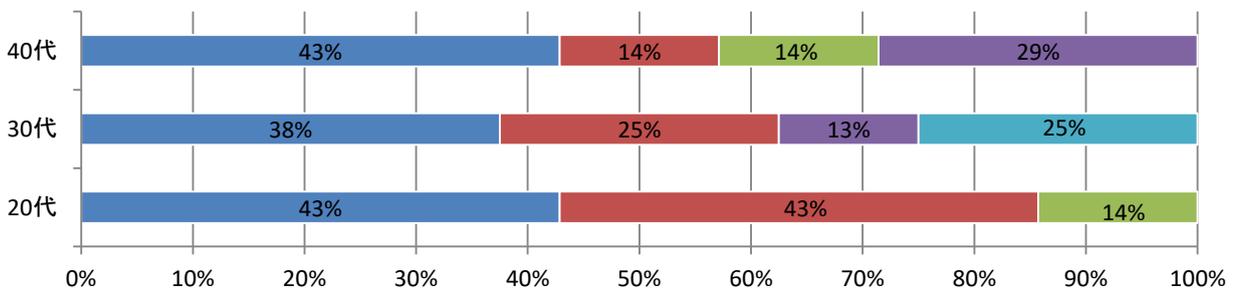
【参加した理由】

- 1.内容が楽しそうだったから ■ 2.家族友人に誘われたから ■ 3.参加費が安かったから
- 4.行政が主催しているから ■ 5.その他



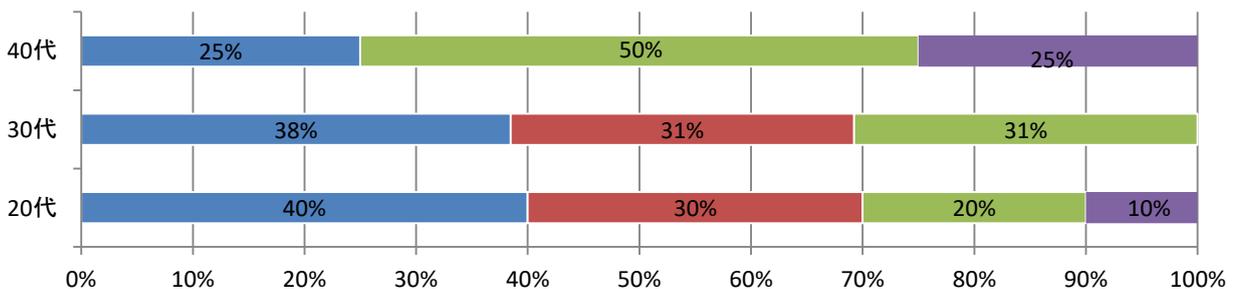
【男 性】

- 1.内容が楽しそうだったから ■ 2.家族友人に誘われたから ■ 3.参加費が安かったから
- 4.行政が主催しているから ■ 5.その他



【女 性】

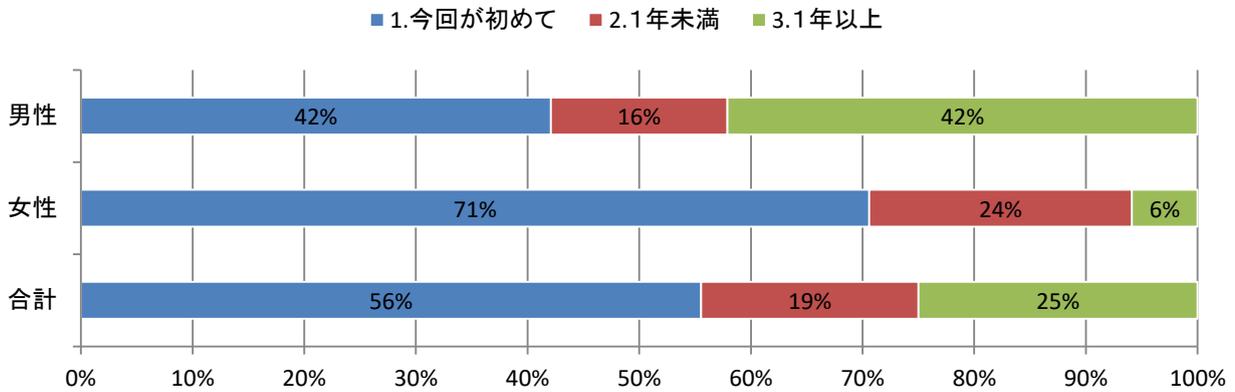
- 1.内容が楽しそうだったから ■ 2.家族友人に誘われたから ■ 3.参加費が安かったから
- 4.行政が主催しているから ■ 5.その他



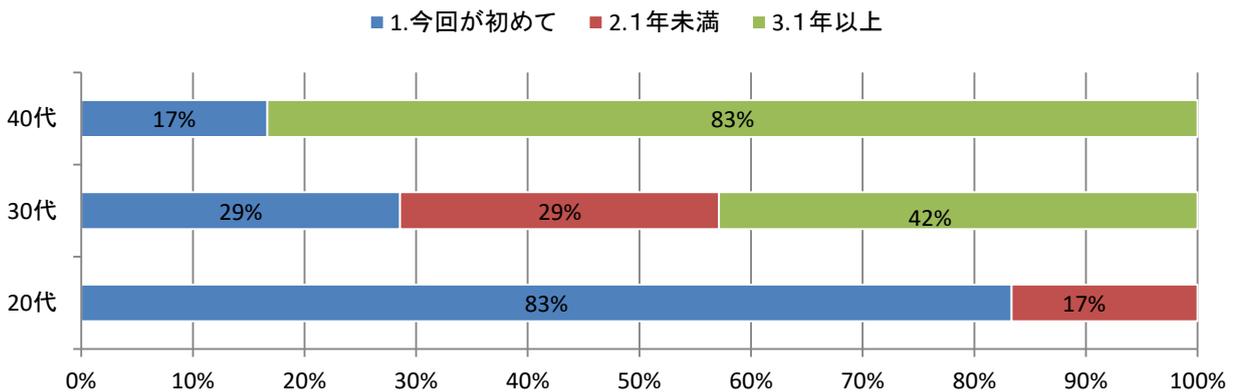
問3. 婚活を始めてどのくらいですか。

選択肢	男 性				女 性			
	20代	30代	40代	計	20代	30代	40代	計
1.今回が初めて	5	2	1	8	4	8	0	12
2.1年未満	1	2	0	3	1	2	1	4
3.1年以上	0	3	5	8	0	0	1	1
合 計	6	7	6	19	5	10	2	17

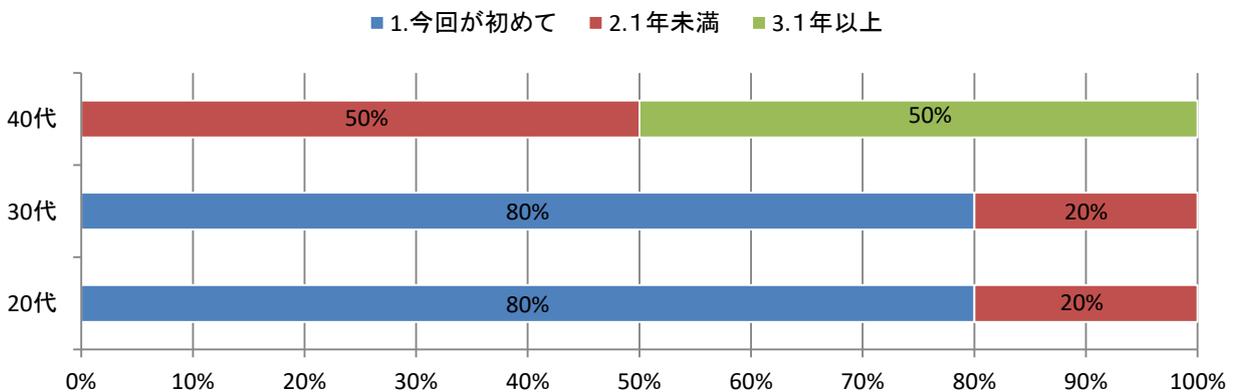
【婚活の状況】



【男 性】



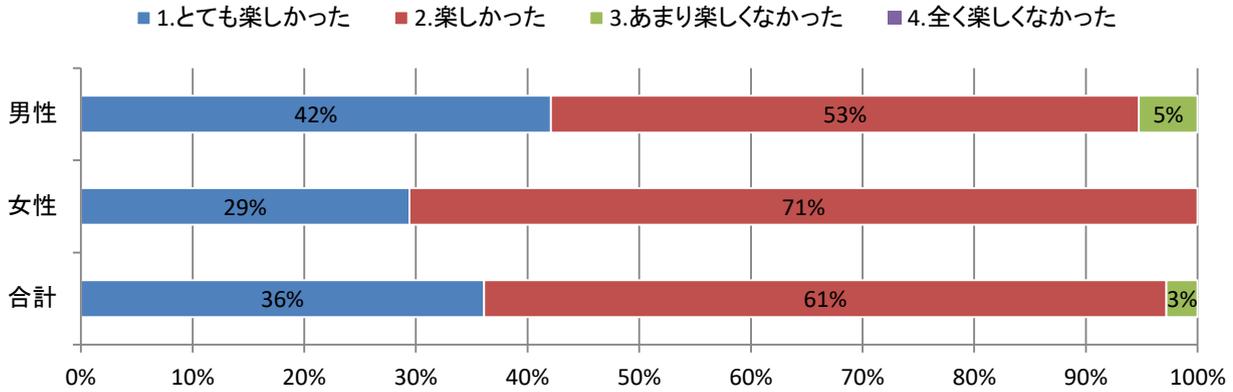
【女 性】



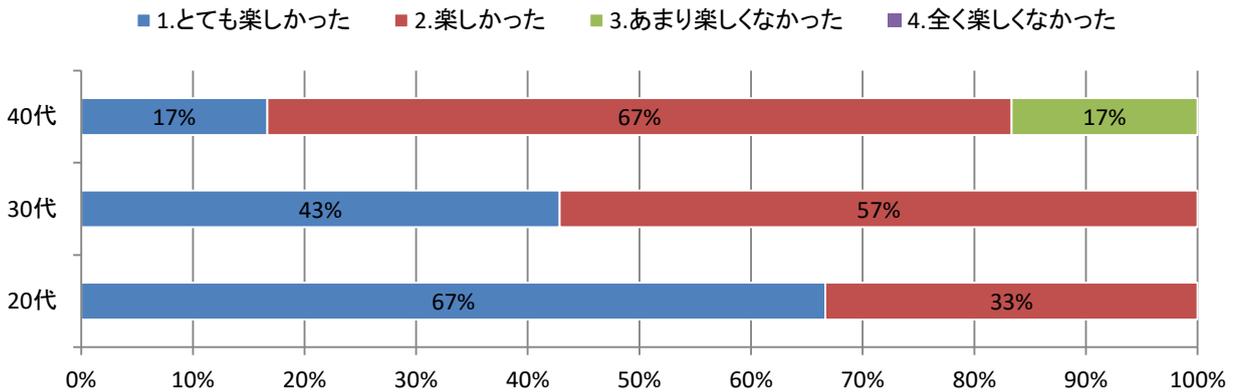
問4. 今回のイベントに参加してみて

選択肢	男 性				女 性			
	20代	30代	40代	計	20代	30代	40代	計
1.とても楽しかった	4	3	1	8	2	3	0	5
2.楽しかった	2	4	4	10	3	7	2	12
3.あまり楽しくなかった	0	0	1	1	0	0	0	0
4.全く楽しくなかった	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	6	7	6	19	5	10	2	17

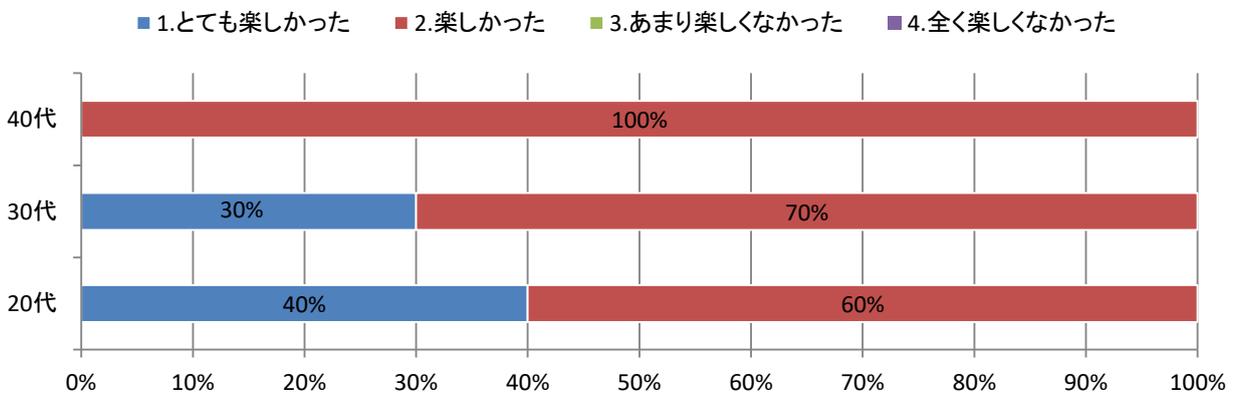
【イベントの感想】



【男 性】



【女 性】

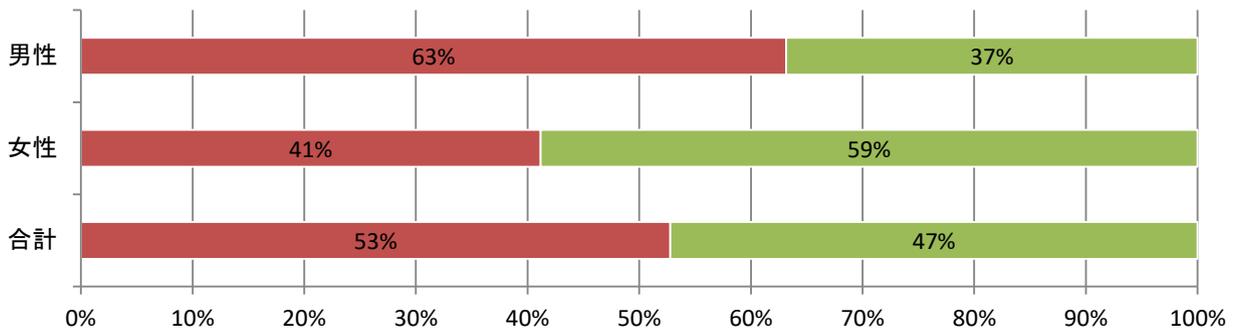


問5. 参加費について

選択肢	男 性				女 性			
	20代	30代	40代	計	20代	30代	40代	計
1.高い	0	0	0	0	0	0	0	0
2.妥当	4	5	3	12	4	2	1	7
3.安い	2	2	3	7	1	8	1	10
合 計	6	7	6	19	5	10	2	17

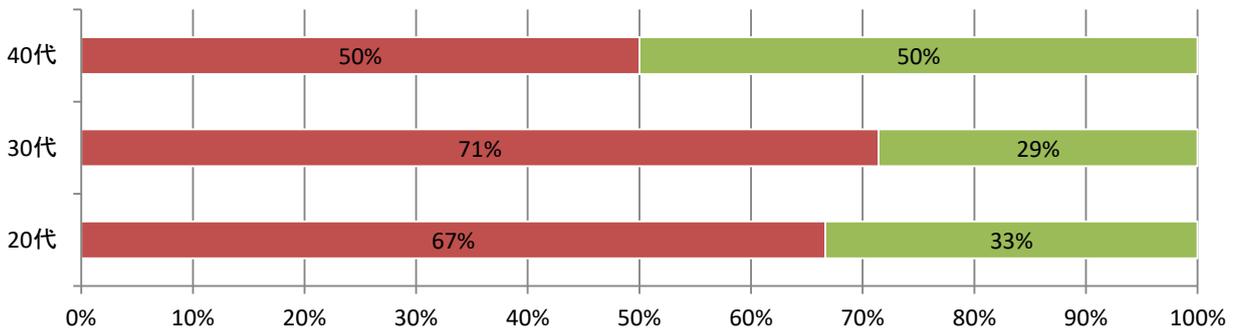
【参加費】

■ 1.高い ■ 2.妥当 ■ 3.安い



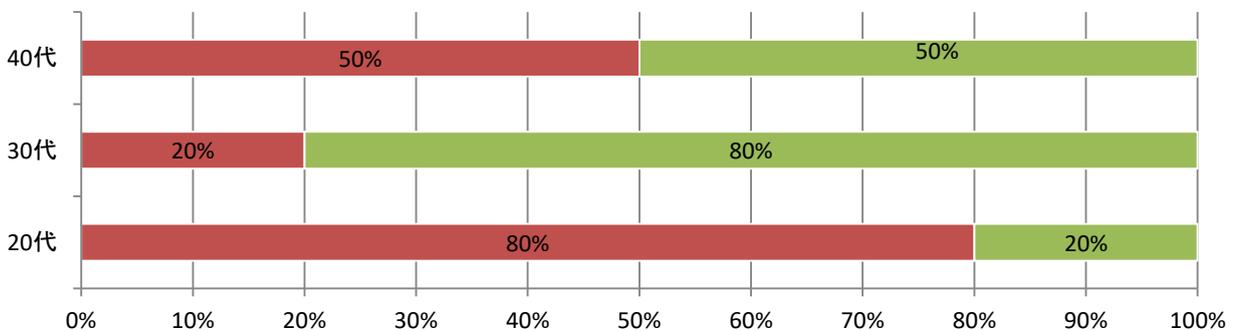
【男 性】

■ 1.高い ■ 2.妥当 ■ 3.安い



【女 性】

■ 1.高い ■ 2.妥当 ■ 3.安い

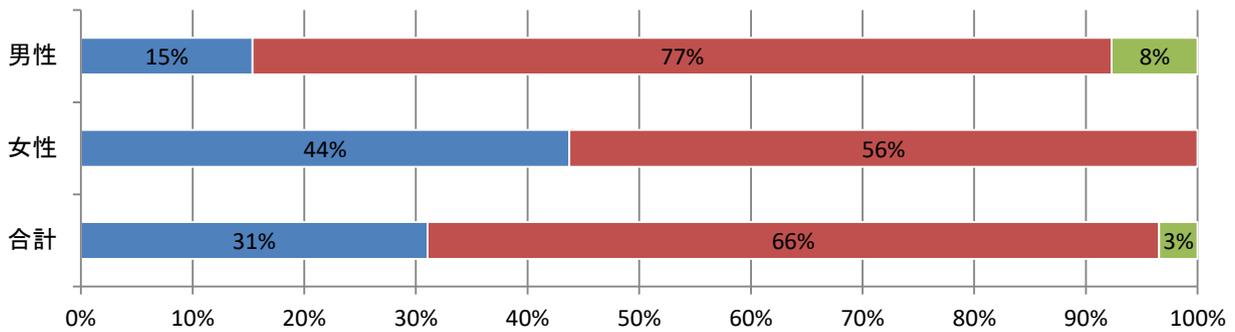


問6. イベントの開催時間について

選択肢	男 性				女 性			
	20代	30代	40代	計	20代	30代	40代	計
1.長い	0	0	2	2	1	5	1	7
2.ちょうど良い	3	6	1	10	3	5	1	9
3.短い	1	0	0	1	0	0	0	0
合 計	4	6	3	13	4	10	2	16

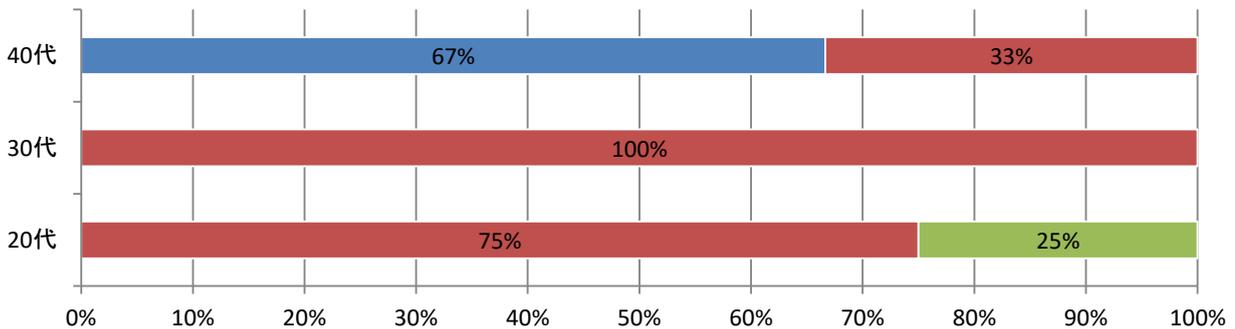
【イベント開催時間】

■ 1.長い ■ 2.ちょうど良い ■ 3.短い



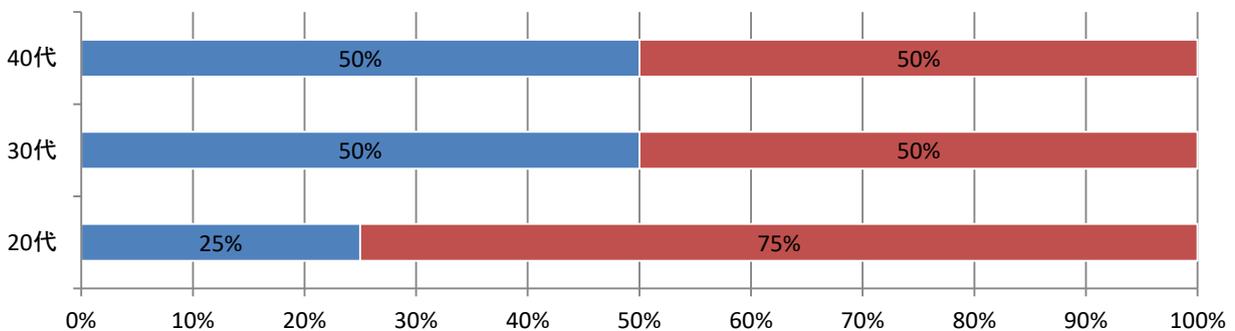
【男 性】

■ 1.長い ■ 2.ちょうど良い ■ 3.短い



【女 性】

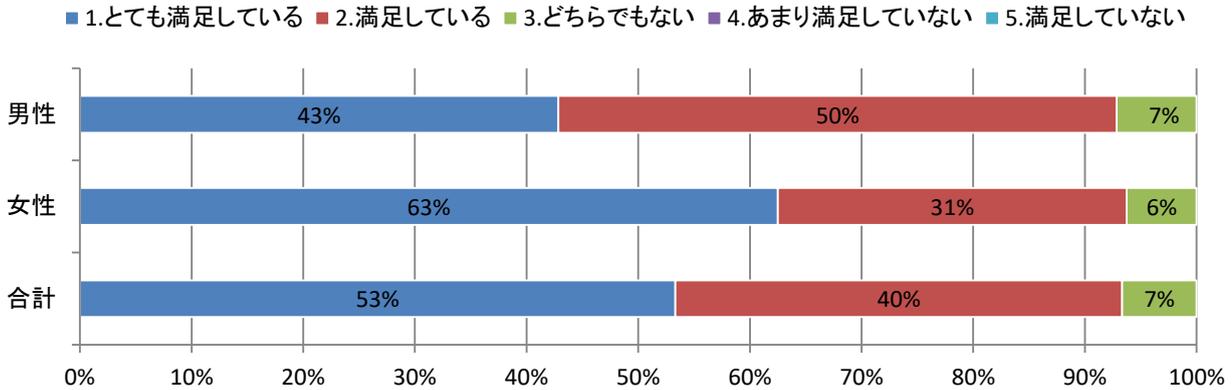
■ 1.長い ■ 2.ちょうど良い ■ 3.短い



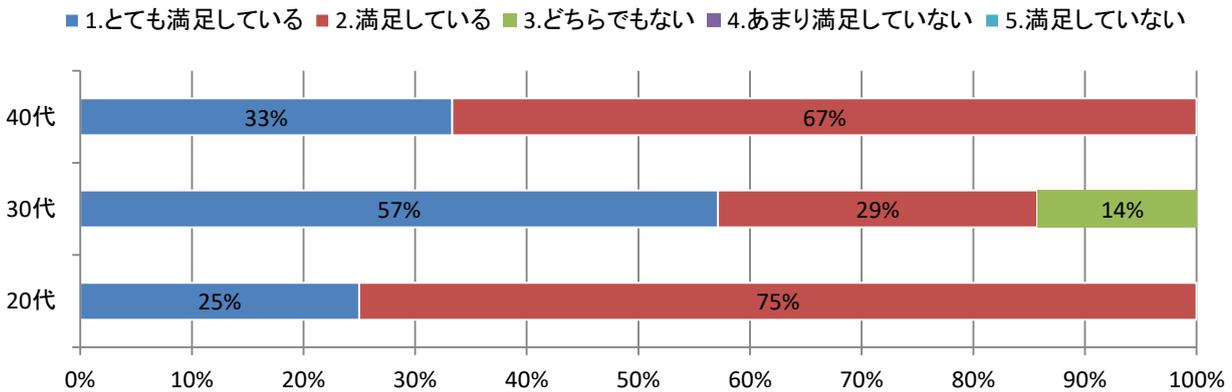
問7. イベントスタッフの対応について

選択肢	男 性				女 性			
	20代	30代	40代	計	20代	30代	40代	計
1.とても満足している	1	4	1	6	4	5	1	10
2.満足している	3	2	2	7	0	4	1	5
3.どちらでもない	0	1	0	1	0	1	0	1
4.あまり満足していない	0	0	0	0	0	0	0	0
5.満足していない	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	7	3	14	4	10	2	16

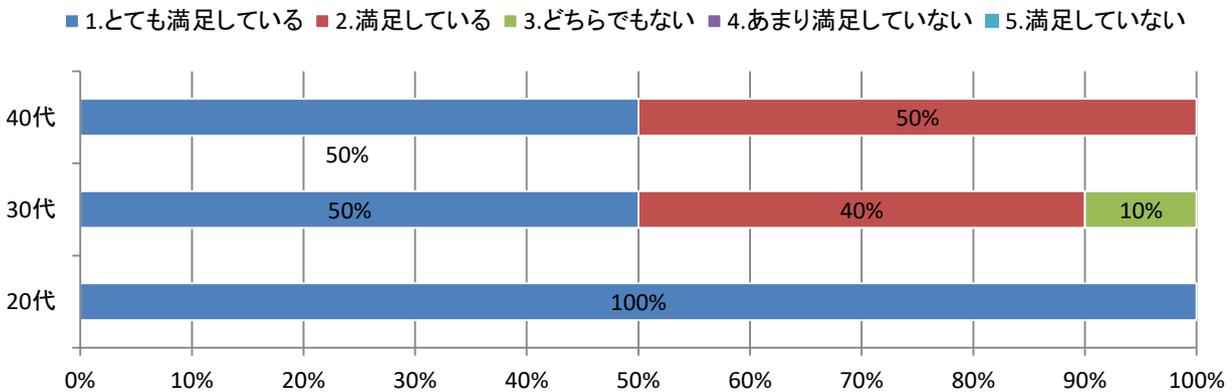
【スタッフの対応】



【男 性】



【女 性】

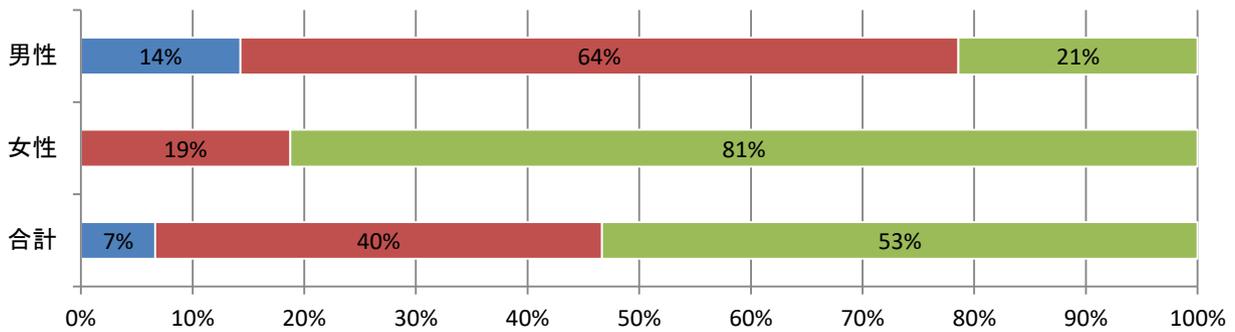


問8. 異性との関係はどうでしたか。

選択肢	男 性				女 性			
	20代	30代	40代	計	20代	30代	40代	計
1.恋の予感	1	1	0	2	0	0	0	0
2.友達ができた	3	4	2	9	0	3	0	3
3.次に期待	0	2	1	3	4	7	2	13
合 計	4	7	3	14	4	10	2	16

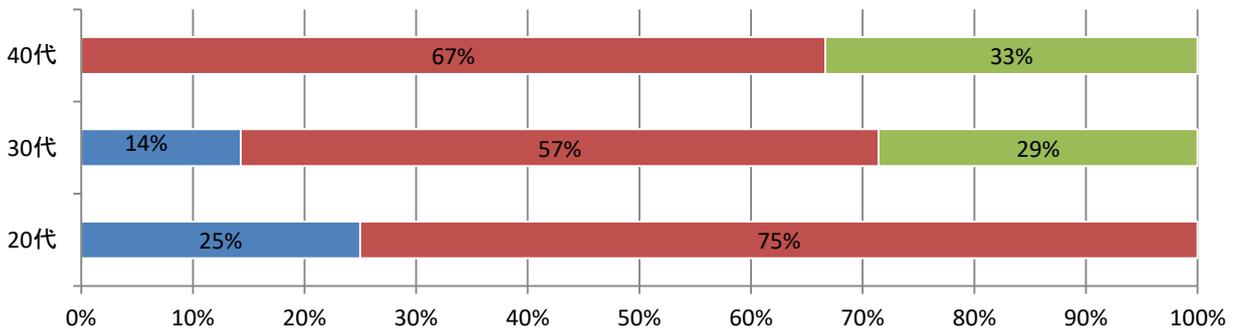
【異性との関係】

■ 1.恋の予感 ■ 2.友達ができた ■ 3.次に期待



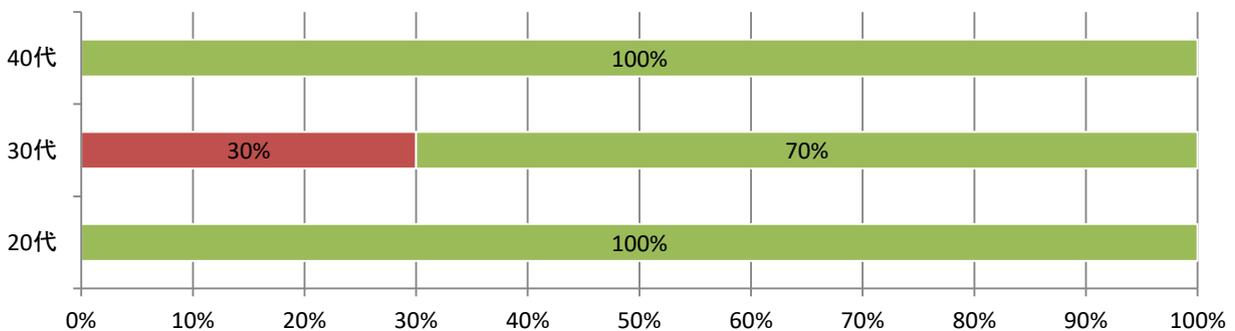
【男 性】

■ 1.恋の予感 ■ 2.友達ができた ■ 3.次に期待



【女 性】

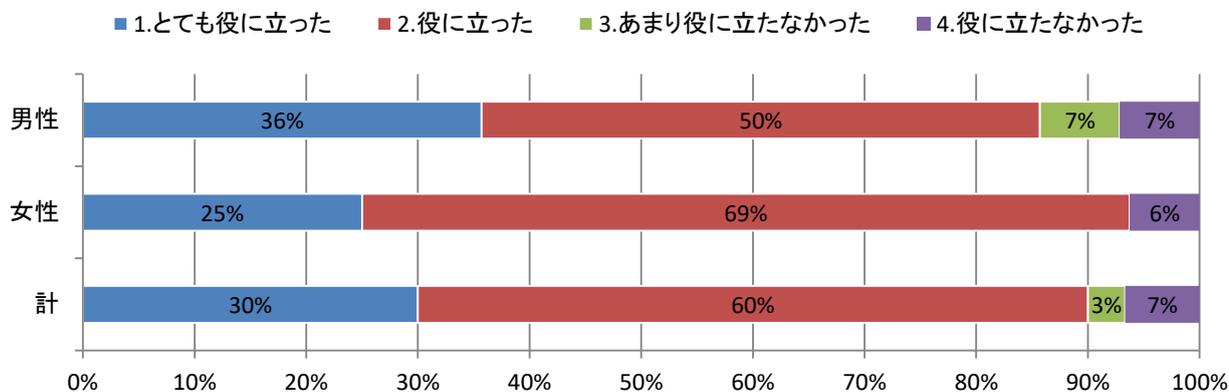
■ 1.恋の予感 ■ 2.友達ができた ■ 3.次に期待



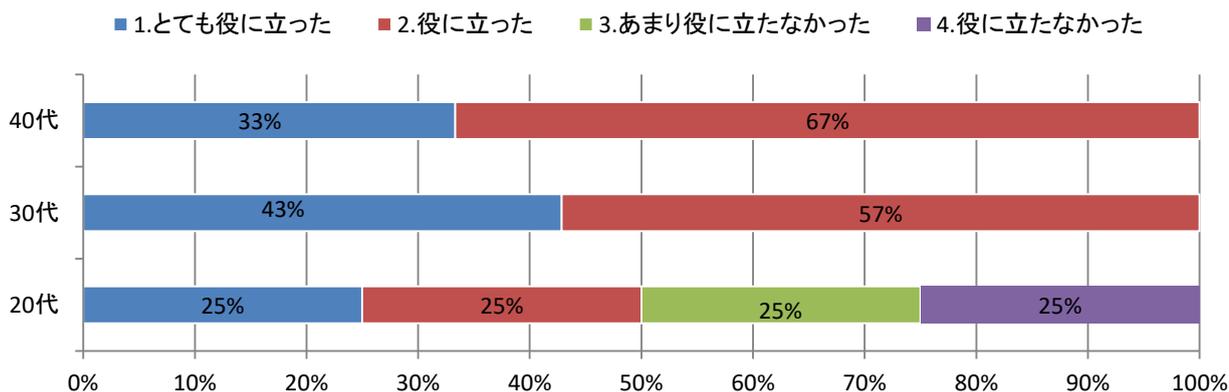
問9. 当日セミナーについて

選択肢	男 性				女 性			
	20代	30代	40代	計	20代	30代	40代	計
1.とても役に立った	1	3	1	5	2	1	1	4
2.役に立った	1	4	2	7	2	8	1	11
3.あまり役に立たなかった	1	0	0	1	0	0	0	0
4.役に立たなかった	1	0	0	1	0	1	0	1
合 計	4	7	3	14	4	10	2	16

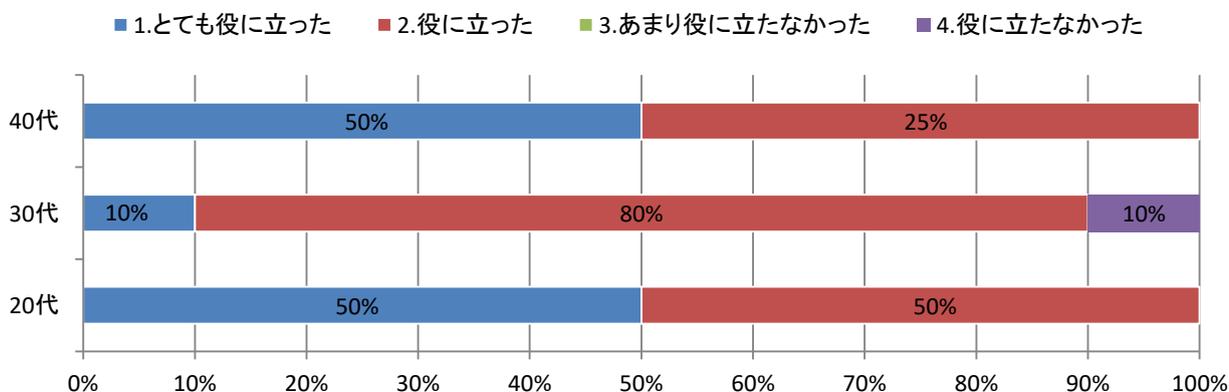
【当日セミナー】



【男 性】



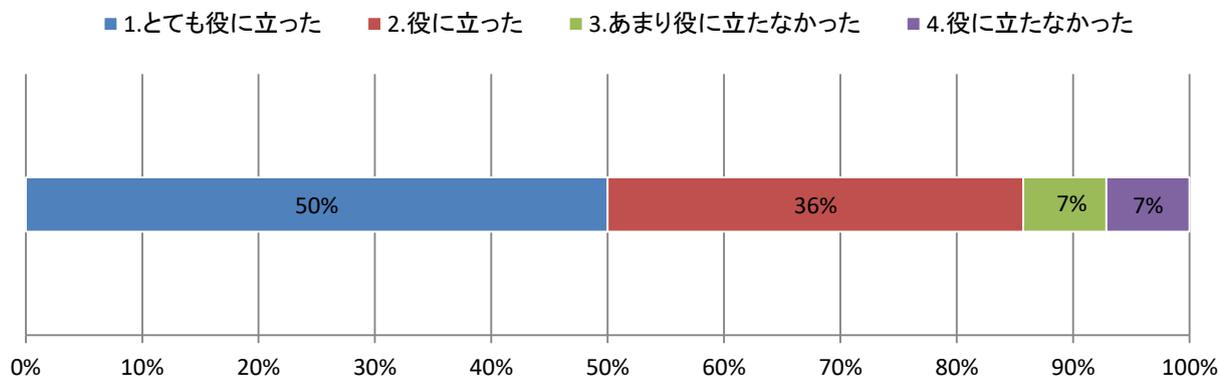
【女 性】



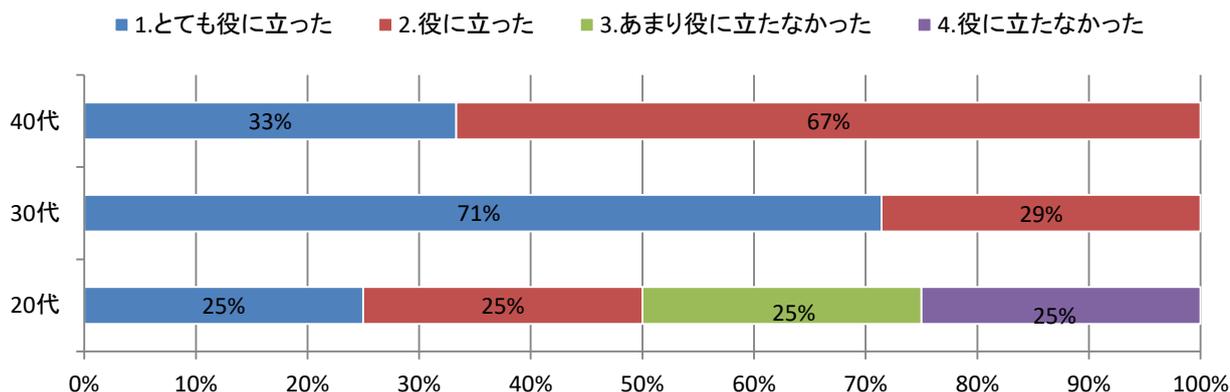
問10. 事前セミナーについて（男性のみ回答）

選択肢	20代	30代	40代	計
1.とても役に立った	1	5	1	7
2.役に立った	1	2	2	5
3.あまり役に立たなかった	1	0	0	1
4.役に立たなかった	1	0	0	1
合計	4	7	3	14

【事前セミナー】



【年代別】



問11. ご意見、ご感想の一部

①・スタッフのみなさんに、大変良くして頂き、楽しい時間になり、感謝します。 ・今回の経験を生かして、次につながるように頑張っていきたいと思います。 ・ありがとうございました。	[ 30代・男性 ]
②・番号で記入すると思っていたいなかったので、自己紹介の際に番号を控えていませんでした…。名前（ニックネーム）と番号の一覧などがどこかにあれば助かったかな…と思いました。	[ 20代・女性 ]
③・楽しかったです。	[ 30代・男性 ]
④・最初の自己紹介タイムの時間が短かった。	[ 20代・男性 ]
⑤・セミナーが少し長く感じました。 ・イベントはとても楽しかったです。スタッフの皆さんありがとうございました。 ・バスタイム遊びに行きます。 ・スタッフさんが色々と気を配ってくれて大変良かったです。	[ 30代・女性 ]
⑥・必ずマッチングというのは少し圧があるかと思いました。	[ 20代・女性 ]
⑦・事前のカクテル作りがあれば良かった	[ 20代・男性 ]
⑧・自己紹介が慌ただしい印象がありました。 ですが、勉強になりました。スタッフさんもお疲れ様でした。	[ 30代・女性 ]
⑨・今は、ラインなど別の連絡先交換ができるので、いきなり電話やアドレスを知られるのは万が一、交換（変更せざるを得ない状況等）しないといけなくなった時に面倒なので考慮して欲しい。	[ 30代・女性 ]

議事（1）平成31年度の取り組み（案）について

部会等名	医療福祉部会		
連携事業名	病院群輪番制病院運営支援事業	連携村	関川村、粟島浦村
形成協定取組内容	病院群輪番制病院が2次医療に必要な体制及び設備の充実を図る。また、村上市・岩船郡内の医療懇談会等の開催を通し地域医療体制の充実について共同して取組を行う。		
具体的な事業内容	病院群輪番制を実施している厚生連村上総合病院に対して、運営費補助及び設備購入に対する補助を行う。		
成果指標（KPI）	指 標		
	病院群輪番制病院に対し運営費補助を行い、地域医療体制の充実を図る。		
平成31年度取組内容（案）	<p>○輪番制病院の運営費に関し補助金による支援を継続実施する。</p> <p>○村上総合病院から要望のあった設備整備費について、緊急性及び必要性を精査し補助金による支援を継続実施する。</p>		

部会等名	医療福祉部会				
連携事業名	村上・岩船地域医療懇談会事業	連携村	関川村、粟島浦村		
形成協定取組内容	病院群輪番制病院が2次医療に必要な体制及び設備の充実を図る。また、村上市・岩船郡内の医療懇談会等の開催を通し地域医療体制の充実について共同して取組を行う。				
具体的な事業内容	懇談会において地域医療の在り方、地域医療の諸問題等について協議し、地域医療体制の整備を図るとともに、「村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」を開催し、地域住民と共に地域医療についての認識を深める。				
成果指標（KPI）	指 標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備 考
	医療フォーラム参加者数 (人)	400	550	500	
平成31年度取組内容（案）	<p>○引き続き総会及び医療フォーラムを通じ、地域医療に関する協議を行う。</p> <p>○地域の中学・高校生を対象とした医療現場体験見学会、医師現場体験見学を実施する。</p>				

部会等名	医療福祉部会				
連携事業名	村上市急患診療所運営事業	連携村	関川村		
形成協定 取組内容	村上市急患診療所の運営を維持し、必要に応じて施設整備等の取組を行う。				
具体的な 事業内容	休日及び平日夜間における医療体制を確保するため、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営するとともに、適正利用について周知を行う。				
成果指標 (KPI)	指 標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備 考
	急患診療所利用者数 (人)	2,084	2,316	2,200	
平成31年度 取組内容 (案)	○昨年度と同様に休日及び平日夜間における医療体制を確保するため、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営するとともに、適正利用について周知を行う。				

部会等名	医療福祉部会		
連携事業名	自殺予防対策推進事業	連携村	関川村、粟島浦村
形成協定 取組内容	村上市・岩船郡内の自殺予防対策に関して共同して取組を行う。		
具体的な 事業内容	自殺予防対策についての情報共有に図り、関係機関と連携して事業を行い、圏域全体で自殺を予防する体制づくりを行う。		
成果指標 (KPI)	指 標		
	自殺予防に関する普及啓発の推進と相談窓口の充実を図る。		
平成31年度 取組内容 (案)	<p>1. 人材育成</p> <p>(1) 市村職員向けの自殺対策研修 (2) ゲートキーパー養成研修</p> <p>(3) 教職員向けSOSの出し方研修</p> <p>2. 健康教育</p> <p>(1) 働き盛り世代のメンタルヘルス (2) 地域の茶の間、地区健康懇談会など</p> <p>3. いのちと暮らしの総合相談会等</p> <p>総合相談会 2回予定 ※村上保健所と共催。</p> <p>※こころと身体の何でも相談会：毎週第3火曜日開設(村上市)</p> <p>※保健センター健康相談日：毎月2回、月曜日開設(関川村)</p> <p>4. 普及啓発</p> <p>(1) 自殺予防啓発ポスター・精神啓発カード・こころのほっとガイド等配布</p> <p>(2) 街頭キャンペーン</p> <p>(3) 広報誌掲載、テレビ電話や行政モニターによる広報、のぼり旗、ピンクリボンの着用 等</p> <p>(4) 各種イベントでの普及啓発</p> <p>5. うつチェックアンケートの実施</p> <p>開催：5～6月 対象者：30～64歳の特定検診受診者</p> <p>※ハイリスク者には2次面接や訪問予定</p>		

部会等名	医療福祉部会				
連携事業名	子育て支援センター事業	連携村		関川村、栗島浦村	
形成協定取組内容	子育て支援センターに関する事業の広域利用を推進し、利用できる支援サービスの充実を図る。				
具体的な事業内容	村上市子育て支援センター利用対象範囲を岩船郡まで拡げ、各村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。				
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備考
	子育て支援センター土曜 広場利用者数(人)	2,400	3,490	3,550	
平成31年度 取組内容(案)	子育て支援センターに関する事業の広域利用を推進し、利用できる支援サービスの充実を図る。				

部会等名	医療福祉部会			
連携事業名	介護認定審査会事業	連携村		関川村、栗島浦村
形成協定取組内容	介護保険法に基づく認定審査会及び障害者総合支援法に基づく障害程度区分に係る介護給付等の支給に関する審査会の公平性及び効率性を確保する各種認定審査会業務を推進する。			
具体的な事業内容	介護保険法に基づく要介護認定、要支援認定を公正かつ効率的に行うため、介護認定審査会を共同で運営する。			
成果指標 (KPI)	指 標			
	公平かつ効率的に審査を実施する。			
平成31年度 取組内容(案)	介護保険法に基づく要介護認定、要支援認定申請があったものについて、介護認定審査会を開催し、公正かつ厳正に審査を行う。			

部会等名	医療福祉部会		
連携事業名	障害者介護給付費等支給審査会事業	連携村	関川村、粟島浦村
形成協定取組内容	介護保険法に基づく認定審査会及び障害者総合支援法に基づく障害程度区分に係る介護給付等の支給に関する審査会の公平性及び効率性を確保する各種認定審査会業務を推進する。		
具体的な事業内容	障害者総合支援法に基づく審査会の公平性及び効率性を確保するため、審査業務を共同で実施する。		
成果指標 (KPI)	指 標		
	公平かつ効率的に審査を実施する。		
平成31年度取組内容 (案)	更新案件に加えて、随時に申請のある新規案件についても、公平かつ効率的に審査を実施する。		

部会等名	医療福祉部会				
連携事業名	病児保育事業	連携村	関川村		
形成協定取組内容	病児保育施設の共同利用を行い、子育て環境の充実を図る。				
具体的な事業内容	病児保育施設「あらかわ病児保育センター」について、市村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。				
成果指標 (KPI)		現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備 考
	病児保育センター利用者数 (人)	0	253	400	H29.7~開所の実績
平成31年度取組内容 (案)	地域住民に情報提供を行い、事業周知に取り組む。また、利用実績等を踏まえ、開所時間や受入定員等の見直し、検討を行う。				

部会等名	教育部会		
連携事業名	理科教育センター事業	連携村	関川村、粟島浦村
形成協定 取組内容	理科教育センター及びことばとこころの相談室などの事業を推進する。		
具体的な 事業内容	生活科及び理科担当教員の研修会や親子自然観察会等を開催し、理科教育の振興を図る。		
成果指標 (K P I)	指 標		
	生活科及び理科担当教員の研修会等を開催し、理科教育の振興を図る。		
平成31年度 取組内容 (案)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員研修事業（単元別研修会、ワンポイント研修会 他）</li> <li>○自然科学学習支援事業（親子自然観察会、星空観察会、科学実験教室 他）</li> <li>○自然科学振興事業（科学研究発表会 他）</li> <li>○その他事業（理科センターだよりの発行、備品貸出等）</li> </ul>		

部会等名	教育部会		
連携事業名	ことばとこころの相談室事業	連携村	関川村、粟島浦村
形成協定 取組内容	理科教育センター及びことばとこころの相談室などの事業を推進する。		
具体的な 事業内容	特別な配慮が必要な幼児・児童生徒を対象として、本人・保護者または担任の先生などに専門的な指導・支援、助言を行う。		
成果指標 (K P I)	指 標		
	特別な配慮が必要な幼児・児童生徒等に対し、専門的な指導・支援、助言を行う。		
平成31年度 取組内容 (案)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育相談 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携を強化</li> <li>・子どもと保護者への指導・支援</li> </ul> </li> <li>○巡回相談 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと関わる職員全体への指導・助言</li> </ul> </li> <li>○特別支援教育の啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達検査や知能検査（WISC-IV）についての研修会を開催</li> <li>・要請に応じ園内研修や校内研修に参加</li> </ul> </li> </ul>		

部会等名	教育部会		
連携事業名	図書館事業	連携村	関川村、粟島浦村
形成協定 取組内容	図書館、視聴覚ライブラリー事業を推進する。		
具体的な 事業内容	地域住民に対して図書サービスを提供する。		
成果指標 (K P I)	指 標		
	図書館の利用促進と学習環境の向上を図る。		
平成31年度 取組内容（案）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図書館ネットワークシステムによる貸出しサービスの充実</li> <li>○相互貸借の利用促進</li> <li>○新着図書広報の充実</li> </ul>		

部会等名	教育部会		
連携事業名	視聴覚ライブラリー事業	連携村	関川村、粟島浦村
形成協定 取組内容	図書館、視聴覚ライブラリー事業を推進する。		
具体的な 事業内容	視聴覚教育の振興、視聴覚教材及び機材の貸し出し・管理及び情報提供をする。		
成果指標 (K P I)	指 標		
	教材・機材の貸し出しにより視聴覚教育の振興を図る。		
平成31年度 取組内容（案）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○視聴覚教材機材の購入整備及び貸出</li> <li>○視聴覚機材操作講習会の実施</li> <li>○簡易な映像編集、音楽編集等</li> </ul>		

部会等名	教育部会		
連携事業名	スポーツ少年団体育施設相互利用事業	連携村	関川村
形成協定取組内容	スポーツ少年団の体育施設相互利用について充実を図る。		
具体的な事業内容	地域内の体育施設について、スポーツ少年団が相互利用できるよう促進する。		
成果指標 (KPI)	指 標		
	スポーツ少年団の交流と施設利用の利便性の向上を図る。		
平成31年度取組内容 (案)	スポーツ少年団が利用する地域内体育施設の相互利用について、引き続き実施する。		

部会等名	産業振興部会				
連携事業名	岩船米販売促進事業	連携村	関川村		
形成協定取組内容	岩船米の販売促進と消費拡大を図る。				
具体的な事業内容	農協等と協力して、高品質良食味の維持向上及び消費動向を把握し、販売促進並びに消費拡大に向けた事業を企画、実施する。				
成果指標 (KPI)	指 標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備 考
	コシヒカリ販売契約率 (%)	83.0	99.0	100.0	当年産12月31日 現在
平成31年度取組内容 (案)	○岩船農業振興協議会、JA岩船米生産対策協議会に協力 (協議会への負担金の納入、事業に対する後援 等) ※市と村が直接連携した事業の予定はなし。				

部会等名	産業振興部会				
連携事業名	林産物等の物流低コスト化事業	連携村	関川村		
形成協定取組内容	圏域における間伐材等林産材の有効活用の推進を図る。				
具体的な事業内容	林産物搬出経費の軽減を図るため、森林基幹道林道岩船東部線の整備を推進するとともに間伐材や特用林産物等の利用促進を図る。				
成果指標 (KPI)	指標【累計値】	現状値(H27)	実績(H29)	目標値(H31)	備考
	林道岩船東部線整備延長(km)	—	0.48	5.34	
平成31年度取組内容(案)	○林道岩船東部線開設工事地元説明会の開催(笹平、赤沢、門前、南大平、宮前集落) ○森林基幹道岩船東部線開設事業検討委員会の開催				

部会等名	産業振興部会				
連携事業名	広域観光ルート開発事業	連携村	関川村、栗島浦村		
形成協定取組内容	圏域内に存在する観光資源を生かした広域的な観光ルートの開発など、圏域の魅力を連携して発信する。				
具体的な事業内容	圏域内の観光資源を生かした広域的な観光ルート等の検討を行うとともに、関係団体等と連携して情報発信力の強化に取り組む。				
成果指標 (KPI)	指標【単年の値】	現状値(H27)	実績(H29)	目標値(H31)	備考
	メディア掲載数(回)	6	1	10	
平成31年度取組内容(案)	引き続き、それぞれの観光資源を繋ぎルート化するための検討を行うとともに外国への情報発信についても研究していく。				

部会等名	産業振興部会				
連携事業名	特産品販路拡大事業	連携村		関川村、粟島浦村	
形成協定取組内容	特産品（農産物、水産物、畜産物等）に関して、連携して販売戦略を展開するとともに、消費拡大に資する事業の推進を図る。				
具体的な事業内容	圏域内の特産品について、関係団体と連携して物産展やマッチング等の事業展開を行い、販路拡大に取り組む。				
成果指標（KPI）	指標【単年の値】	現状値（H27）	実績（H29）	目標値（H31）	備考
	市外での物産展開催数（回）	4	1	7	
平成31年度取組内容（案）	広域的な物産振興団体が自力で物産展を展開できるようになってきており、引き続き団体を支援しながら物産振興を図っていく。				

部会等名	産業振興部会				
連携事業名	グリーン・ツーリズム促進事業	連携村		関川村、粟島浦村	
形成協定取組内容	農山漁村における体験プログラムの充実を図り、体験型旅行や教育旅行の受け入れを推進するため、連携協力する。				
具体的な事業内容	村上地域をPRするため、HPやパンフレットの充実、教育旅行などの受け入れ態勢の拡充を推進し促進を図る。				
成果指標（KPI）	指標【累計値】	現状値（H27）	実績（H29）	目標値（H31）	備考
	インストラクター数（人）	13	14	30	
平成31年度取組内容（案）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社に対して教育旅行をはじめとした各種旅行商品造成のための営業活動</li> <li>・受入態勢整備のためのインストラクター養成研修会の開催</li> <li>・首都圏、新潟市の在住者を対象にした情報発信イベントならびに受入事業の実施</li> <li>・ウェブサイトのリニューアルを含めた情報発信の見直し</li> </ul>				

部会等名	産業振興部会				
連携事業名	林業担い手育成支援事業	連携村		関川村	
形成協定取組内容	林業担い手の育成支援を推進し、人材及び労働力不足の解消を図る。				
具体的な事業内容	林業の新規就業者に対する支援・PR活動を行い、地域雇用の促進と労働力確保により森林整備の促進を図る。				
成果指標(KPI)	指標【累計値】	現状値(H27)	実績(H29)	目標値(H31)	備考
	新規就業者数(人)	5	24	30	
平成31年度取組内容(案)	○平成30年度に引き続き、関川村と林業体験事業の開催。				

部会等名	産業振興部会		
連携事業名	雇用創出支援事業	連携村	関川村、粟島浦村
形成協定取組内容	若者の雇用支援の促進に向け、各種協議会等の取組を推進する。		
具体的な事業内容	雇用対策協議会や職業訓練校の取り組みを推進する。		
成果指標(KPI)	指標		
	労働力の確保と雇用の安定を図る。		
平成31年度取組内容(案)	<p>①雇用対策協議会の取り組みを推進し、地元就職及び職場定着に関する事業を実施する。                  主な事業／雇用促進にかかる講演会、高校生就職説明会、新入社員セミナー、中堅社員セミナーなど</p> <p>②職業訓練校において、地域のニーズに合った訓練メニューを実施する。                  主な事業／職業訓練事業補助金</p>		

部会等名	環境衛生部会		
連携事業名	ごみ処理施設運営事業	連携村	関川村
形成協定 取組内容	効率的なごみ処理を推進するため、村上市と関川村の共同でごみ処理を行う。		
具体的な 事業内容	ごみ処理施設の機能が十分に発揮できるよう効率的な稼働を行う。		
成果指標 (K P I)	指 標		
	効率的な稼働により継続的な運営を図る。		
平成31年度 取組内容 (案)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ごみ処理場の運営及び最終処分場（荒沢、荒川）の維持管理業務</li> <li>・DBO事業方式による20年間の運營業務委託により、ごみ処理場を運営する。</li> <li>・ごみ処理場へ搬入された廃棄物の中から資源ごみを手選別により回収し、リサイクル処理する。</li> <li>・搬入許可業者への適正搬入指導として、搬入物の検査を行い、その結果を通知する。</li> <li>・最終処分場の延命化及びリサイクル促進のため、焼却灰の資源化業務を実施する。</li> </ul>		

部会等名	環境衛生部会		
連携事業名	斎場運営事業	連携村	関川村
形成協定 取組内容	公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同して斎場の運営を行う。		
具体的な 事業内容	公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同で斎場を運営する。		
成果指標 (K P I)	指 標		
	適正管理により公衆衛生の向上を図る。		
平成31年度 取組内容 (案)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理制度による火葬場「普照園」の運営</li> <li>・火葬場機能維持のため火葬炉等を中心とした計画修繕工事の実施</li> </ul>		

部会等名	総務防災部会				
連携事業名	広域消防事業	連携村		関川村、粟島浦村	
形成協定 取組内容	圏域住民の生命財産を守るため、消防・救急体制について充実を図る。				
具体的な 事業内容	圏域内で発生した火災、救急及び救助について広域的に業務を行う。				
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備 考
	救急救命士有資格者数 (人)	33	35	39	登録年度
平成31年度 取組内容 (案)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急救命士の養成と技術維持・向上のため病院実習や研修を実施していく。</li> <li>・災害救助の充実を図るために専任化した救助隊の専門的な訓練を実施していく。</li> <li>・適正な病院選定、現場離脱時間の短縮のため、引き続き幼保小中学校と連携し、救急時の情報シートの作成と提供の依頼を行う。また、新たに高齢者福祉施設との連携を図っていく。</li> <li>・平成32年度開設予定の救急ワークステーションの準備を実施していく。</li> <li>・消防車両については、計画的に更新を図っていく。</li> </ul>				

部会等名	総務防災部会				
連携事業名	防災士養成事業	連携村		関川村、粟島浦村	
形成協定 取組内容	住民の防災意識を高めるとともに、防災体制の強化を図る。				
具体的な 事業内容	地域防災リーダーとなる防災士を養成する。				
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備 考
	防災士有資格者数 (人)	72	147	226	
平成31年度 取組内容 (案)	防災士養成講座の実施 時期：平成31年7月末予定 場所：村上市ふれあいセンター (予定) 募集人員：50～60名予定 (村上市・胎内市)				

部会等名	消費生活相談事業分科会		
連携事業名	消費生活相談事業	連携村	関川村、粟島浦村
形成協定 取組内容	複雑化、多様化する消費者被害を防止するため、住民に対し安全・安心を確保する 必要な体制の強化を図り、啓発・教育活動を推進する。		
具体的な 事業内容	消費者への啓発及び情報提供を行うとともに、消費生活相談体制の充実を図る。		
成果指標 (K P I)	指 標		
	消費生活相談体制の充実により安心な生活の確保を図る。		
平成31年度 取組内容 (案)	引き続き、消費生活センターにおいて関川村及び粟島浦村住民の相談を受け付け る。 また、消費生活センターの相談員による消費生活に関する啓発活動については、こ れまでの取り組みを検証し、実施について検討します。		

部会等名	公共交通分科会				
連携事業名	公共交通ネットワーク事業	連携村	関川村、粟島浦村		
形成協定 取組内容	住民の移動手段確保に向けた連携を図る。				
具体的な 事業内容	地域公共交通のあり方に関する調査検討や公共交通の確保のために必要な事業の実 施等により、地域公共交通ネットワークを構築する。				
成果指標 (K P I)	指 標	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備 考
	乗り合いタクシー利用者 数 (人)	8,800	8,280	9,000	
平成31年度 取組内容 (案)	引き続き、村上市で実施している「荒川・神林地区のりあいタクシー」、関川村 で実施している「高校生等支援バス」を供用する。				

部会等名	村上岩船婚活事業プロジェクト実行委員会				
連携事業名	婚活事業	連携村		関川村、粟島浦村	
形成協定取組内容	独身男女の成婚を促進するため、効果的な婚活事業を推進する。				
具体的な事業内容	婚活イベントを企画立案し、成婚促進を図る。				
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備考
	マッチングしたカップルの成婚した組数(組)	0	1	3	
平成31年度取組内容(案)	これまでに実施した婚活イベントを総括し、今後の地域間交流と定住人口の促進について検討を行う。				

部会等名	行政情報システム分科会		
連携事業名	行政情報システム共同利用事業	連携村	粟島浦村
形成協定取組内容	行政情報システムの共同利用化を推進し、将来性のメリットを考慮し戸籍情報等の広域交付を推進する。		
具体的な事業内容	共同利用化に向けたシステム改修等を行う。		
成果指標 (KPI)	指標		
	システムの維持管理と事務の効率化を図る。		
平成30年度取組内容	〇戸籍に関する証明書の広域交付の手法等について調査研究を行う。		

部会等名	職員研修分科会				
連携事業名	職員研修事業	連携村		関川村、粟島浦村	
形成協定 取組内容	職員の資質向上を目的とした講演会や交流を目的として研修会の企画立案をする。				
具体的な 事業内容	職員の資質向上と圏域マネジメントの運用を強化するため合同で研修会を行う。				
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	備 考
	合同職員研修の実施回数 (回)	0	2	3	
平成31年度 取組内容 (案)	定住自立圏共生ビジョン職員研修事業として、職員の資質向上に資する合同研修会を開催する。				

議事 (1) 平成 31 年度の取り組み (案) について

## 村上岩船定住自立圏共生ビジョン

(案) 抜粋

平成 31 年 3 月

策定	平成 27 年 10 月
第 1 回変更	平成 28 年 3 月
第 2 回変更	平成 29 年 3 月
第 3 回変更	平成 30 年 3 月
第 4 回変更	平成 31 年 3 月

新潟県村上市

## 第3章 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組

### 1 生活機能の強化

#### (1) 医療

基本目標	指 標
	安心して暮らせる地域を目指し、医療体制の強化を図る。

#### ① 地域医療体制の充実

#### 形成協定の内容

取組内容	病院群輪番制病院が2次医療に必要な体制及び設備の充実を図る。また、村上市・岩船郡内の医療懇談会等の開催を通し地域医療体制の充実について共同して取組を行う。
甲の役割	病院群輪番制病院に対し乙とともに2次医療体制及び設備の充実に向けた支援を図るとともに、地域の医療体制について医療懇談会において検討・推進を図る。
乙の役割	病院群輪番制病院に対し甲とともに2次医療体制及び設備の充実に向けた支援を図るとともに、地域の医療体制について医療懇談会において検討・推進を図る。

#### 具体的な連携事業

事業名	病院群輪番制病院運営支援事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	病院群輪番制を実施している厚生連村上総合病院に対して、運営費補助及び設備購入に対する補助を行う。					
期待される効果	2次医療体制の強化が図られ、地域住民が安心して健康に暮らせる地域社会に貢献できる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	病院群輪番制病院に対し運営費補助を行い、地域医療体制の充実を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	20,859	20,951	21,912	33,699	97,421
	関 川 村	1,885	1,878	1,892	2,261	7,916
	栗 島 浦 村	383	383	369	408	1,543
	合 計	23,127	23,212	24,173	36,368	106,880
補助制度	新潟県医療施設等設備整備費補助金・医療施設等設備整備負担金					

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

病院群輪番制・・・地域内の病院群が共同連帯して、輪番制方式により休日・夜間等における重症救急患者の診療を受け入れる体制。

## 具体的な連携事業

事業名	村上・岩船地域医療懇談会事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	懇談会において地域医療の在り方、地域医療の諸問題等について協議し、地域医療体制の整備を図るとともに、「村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」を開催し、地域住民と共に地域医療についての認識を深める。					
期待される効果	地域住民が、安心して暮らせる医療体制の整備が期待される。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	医療フォーラム参加者数 (人)		400	500		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	234	234	234	503	1,205
	関 川 村	34	34	34	62	164
	栗 島 浦 村	2	2	2	3	9
	合 計	270	270	270	568	1,378
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

地域医療懇談会・・・医療を通じて社会の民主化、住民自治を推進し、医師と地域住民が手を取り合  
ってより良い地域社会を築いていくことを目指す活動。

## ② 急患診療体制の充実

### 形成協定の内容

取組内容	村上市急患診療所の運営を維持し、必要に応じて施設整備等の取組を行う。
甲の役割	村上市急患診療所の施設整備、維持管理及び運営経費算定について、乙及び村上市岩船郡医師会との調整を図りながら運営する。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

### 具体的な連携事業

事業名	村上市急患診療所運営事業					
連携村	関川村					
事業内容	休日及び平日夜間における医療体制を確保するため、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営するとともに、適正利用について周知を行う。					
期待される効果	休日及び平日夜間における急患診療体制を維持することで、地域住民の安心感の向上が図られる。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	急患診療所利用者数 (人)		2,084	2,200		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	32,118	30,545	30,935	31,637	125,235
	関 川 村	300	300	300	300	1,200
	合 計	32,418	30,845	31,235	31,937	126,435
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### ③ 自殺予防対策の推進

#### 形成協定の内容

取組内容	村上市・岩船郡内の自殺予防対策に関して共同して取組を行う。
甲の役割	村上市・岩船郡内の自殺予防対策について県と乙と連携を図り、共同して取組を行う。
乙の役割	村上市・岩船郡内の自殺予防対策について県と甲と連携を図り、共同して取組を行う。

#### 具体的な連携事業

事業名	自殺予防対策推進事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	自殺予防対策についての情報共有を図り、関係機関と連携して事業を行い、圏域全体で自殺を予防する体制づくりを行う。					
期待される効果	地域住民の意識啓発と自殺者の抑制が図られると期待される。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	自殺予防に関する普及啓発の推進と相談窓口の充実を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	2,026	1,235	1,152	1,744	6,157
	関 川 村	—	328	69	633	1,030
	栗 島 浦 村	—	0	51	0	51
	合 計	2,026	1,563	1,272	2,377	7,238
補助制度	新潟県地域自殺対策強化事業市町村事業補助金					

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## (2) 福祉

基本目標	指 標
	サービスの充実により安心して子育てができる環境の向上を図る。

### ① 子育て支援センターの広域利用

#### 形成協定の内容

取組内容	子育て支援センターに関する事業の広域利用を推進し、利用できる支援サービスの充実を図る。
甲の役割	広域的な利用が円滑に行われるよう、情報提供及び広報等に努める。
乙の役割	甲とともに広域的な利用が円滑に行われるよう、情報提供及び広報等に努める。

#### 具体的な連携事業

事業名	子育て支援センター事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	村上市子育て支援センター利用対象範囲を岩船郡まで広げ、各村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。					
期待される効果	圏域全体として、安心して子育てできる環境の向上が期待される。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	子育て支援センター土曜 広場利用者数 (人)		2,400	3,550		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	17,028	19,678	24,806	25,867	87,379
	関 川 村	—	2,120	2,241	2,145	6,506
	栗 島 浦 村	—	0	0	0	0
	合 計	17,028	21,798	27,806	28,012	93,885
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## ② 各種審査会業務の連携

### 形成協定の内容

取組内容	介護保険法に基づく認定審査会及び障害者総合支援法に基づく障害程度区分に係る介護給付等の支給に関する審査会の公平性並びに効率性を確保するため、各種認定審査業務を推進する。
甲の役割	介護認定審査会及び障害程度区分介護給付等審査会の業務を乙と連携して運営する。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

### 具体的な連携事業

事業名	介護認定審査会事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	介護保険法に基づく要介護認定、要支援認定を公正かつ効率的に行うため、介護認定審査会を共同で運営する。					
期待される効果	介護認定審査会委員をより多くの人材から選定することが可能となり、要介護認定や要支援認定が客観的に実施できる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	公平かつ効率的に審査を実施する。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	27,272	27,271	24,081	24,744	103,368
	関 川 村	3,356	3,409	3,409	3,260	13,434
	栗 島 浦 村	252	217	217	200	886
	合 計	30,880	30,897	27,707	28,204	117,688
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## 具体的な連携事業

事業名	障害者介護給付費等支給審査会事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	障害者総合支援法に基づく審査会の公平性及び効率性を確保するため、審査業務を共同で実施する。					
期待される効果	圏域における審査内容の公平性確保や審査会の効率的運営が図られる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	公平かつ効率的に審査を実施する。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
村 上 市	866	813	827	850		3,356
関 川 村	98	152	132	117		499
栗 島 浦 村	7	18	21	13		59
合 計	971	983	980	980		3,914
補助制度	地域生活支援事業費補助金					

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

障害者介護給付費等支給審査会・・・障害福祉サービスを利用するために必要な支援区分を決定する場。

### ③ 病児保育施設の利用

#### 形成協定の内容

取組内容	病児保育施設の共同利用を行い、子育て環境の充実を図る。
甲の役割	共同利用が円滑に行われるよう、施設の運営及び情報提供に努める。
乙の役割	甲とともに共同利用が円滑に行われるよう、情報提供及び広報等に努める。

#### 具体的な連携事業

事業名	病児保育事業					
連携村	関川村					
事業内容	病児保育施設「あらかわ病児保育センター」について、市村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。					
期待される効果	圏域全体として、保護者の就労を支援するとともに、安心して子育てできる環境の向上が期待される。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	利用者数 (人)		—	400		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	—	—	15,959	13,736	29,695
	関 川 村	—	—	638	900	1,538
	合 計	—	—	16,597	14,636	31,233
補助制度	子ども・子育て支援交付金					

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### (3) 教育

基本目標	指 標
	施設利用の利便性向上と学習環境の充実を図る。

#### ① 学校教育関係施設利用の充実

##### 形成協定の内容

取組内容	理科教育センター及びことばとこころの相談室などの事業を推進する。
甲の役割	乙と連携して施設利用の充実を図る。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

##### 具体的な連携事業

事業名	理科教育センター事業					
連携市村	関川村、栗島浦村					
事業内容	生活科及び理科担当教員の研修会や親子自然観察会等を開催し、理科教育の振興を図る。					
期待される効果	生活科及び理科担当教員の指導力が向上し、理科授業が充実する。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	生活科及び理科担当教員の研修会等を開催し、理科教育の振興を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	4,291	4,226	4,216	4,212	16,945
	関 川 村	377	466	494	520	1,857
	栗島浦村	23	29	30	33	115
	合 計	4,691	4,721	4,740	4,765	18,917
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## 具体的な連携事業

事業名	ことばとこころの相談室事業					
連携市村	関川村、栗島浦村					
事業内容	特別な配慮が必要な幼児・児童生徒を対象として、本人・保護者または担任の先生などに専門的な支援・指導、助言を行う。					
期待される効果	個別指導と巡回相談等により、早期に保護者・関係機関とも連携した形で支援・指導、助言を行い、適切に障害や問題の改善を図ることができる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	特別な配慮が必要な幼児・児童生徒等に対し、専門的な支援・指導、助言を行う。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	19,592	21,995	25,266	20,084	86,937
	関 川 村	1,726	2,430	2,963	2,476	9,595
	栗島浦村	104	150	150	154	558
	合 計	21,422	24,575	28,379	22,714	97,090
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

ことばとこころの相談室・・・心身障害および問題傾向をもつ幼児・児童生徒を対象として、本人・保護者または担任などに専門的な指導、助言を行い、心身の成長を支援する活動。

## ② 生涯学習関係施設の相互利用の充実

### 形成協定の内容

取組内容	図書館、視聴覚ライブラリー事業を推進する。
甲の役割	乙と連携して多様な学習機会の情報を相互に交換し、甲の住民に対し周知を行う。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

### 具体的な連携事業

事業名	図書館事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	地域住民に対して図書サービスを提供する。					
期待される効果	地域住民の図書館利用促進と学習環境の向上を図ることができる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	図書館の利用促進と学習環境の向上を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	39,334	73,844	76,686	81,718	271,582
	関 川 村	1,269	4,628	5,162	5,883	16,942
	栗島浦村	78	243	261	288	870
	合 計	40,681	78,715	82,109	87,889	289,394
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## 具体的な連携事業

事業名	視聴覚ライブラリー事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	視聴覚教育の振興、視聴覚教材及び機材の貸し出し・管理及び情報提供をする。					
期待される効果	生涯学習における情報活用の推進が図られる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	教材・機材の貸し出しにより視聴覚教育の振興を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
村 上 市	2,761	2,764	2,957	3,039		11,521
関 川 村	209	174	200	219		802
栗島浦村	13	10	11	11		45
合 計	2,983	2,948	3,168	3,269		12,368
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### ③ 体育施設の相互利用の充実

#### 形成協定の内容

取組内容	スポーツ少年団の体育施設相互利用について充実を図る。
甲の役割	スポーツ少年団が、体育施設利用の充実に向け、施設相互利用について乙と協議する。
乙の役割	スポーツ少年団が、体育施設利用の充実に向け、施設相互利用について甲と協議する。

#### 具体的な連携事業

事業名	スポーツ少年団体育施設相互利用事業					
連携村	関川村					
事業内容	地域内の体育施設についてスポーツ少年団が相互利用できるよう協議する。					
期待される効果	スポーツ少年団の交流が活性化するとともに、施設利用の利便性が高まる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	スポーツ少年団の交流と施設利用の利便性の向上を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	0	0	0	0	0
	関 川 村	0	0	0	0	0
	合 計	0	0	0	0	0
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

#### (4) 産業振興

基本目標	指 標
	地域資源やと特産品などを活用し地域の活性化を図る。

##### ① 農業振興の推進

#### 形成協定の内容

取組内容	岩船米の販売促進と消費拡大を図る。
甲の役割	農協等の協力により、首都圏など圏域外のイベント等で販売・PRなどを行うことで、岩船米の販売促進と消費拡大を図る。
乙の役割	農協等の協力により、首都圏など圏域外のイベント等で販売・PRなどを行うことで、岩船米の販売促進と消費拡大を図る。

#### 具体的な連携事業

事業名	岩船米販売促進事業					
連携村	関川村					
事業内容	農協等と協力して、高品質良食味の維持向上及び消費動向を把握し、販売促進並び消費拡大に向けた事業を企画、実施する。					
期待される効果	岩船米の販路拡大と更なる消費拡大を図ることが期待される。					
成果指標 (KPI)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	コシヒカリ販売契約率 (%)		83.0	100.0	当年産12月31日現在	
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	5,414	5,414	5,414	5,298	21,540
	関 川 村	139	139	159	159	596
	合 計	5,553	5,553	5,573	5,457	22,136
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## ② 林業振興の推進

### 形成協定の内容

取組内容	圏域における間伐材等林産材の有効活用の推進を図る。
甲の役割	圏域における間伐材等林産材の有効活用のため（仮）林道岩船東部線の整備を推進し、林産物搬出経費の軽減を図る。
乙の役割	圏域における間伐材等林産材の有効活用のため（仮）林道岩船東部線の整備を推進し、林産物搬出経費の軽減を図る。

### 具体的な連携事業

事業名	林産物等の物流低コスト化事業					
連携村	関川村					
事業内容	林産物搬出経費の軽減を図るため、（仮）林道岩船東部線の整備を推進するとともに、間伐材や特用林産物等の利用促進を図る。					
期待される効果	林産物搬出経費の軽減を図り、間伐材等を有効活用することで健全な森林が有する多面的機能の確保を図られるとともに特用林産物生産振興により地域林業の活性化が期待できる。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	林道岩船東部線整備延長 (km)		—	5.34		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	—	450	450	450	1,350
	関 川 村	—	138	138	168	444
	合 計	—	588	588	618	1,794
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### ③ 観光振興の推進

#### 形成協定の内容

取組内容	圏域内に存在する観光資源を生かした広域的な観光ルートの開発など、圏域の魅力を連携して発信する。
甲の役割	甲の観光資源の魅力を生かした広域的な観光ルート開発などを乙と連携して協議検討する。
乙の役割	乙の観光資源の魅力を生かした広域的な観光ルート開発などを甲と連携して協議検討する。

#### 具体的な連携事業

事業名	広域観光ルート開発事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	圏域内の観光資源を生かした広域的な観光ルート等の検討を行うとともに、関係団体等と連携して情報発信力の強化に取り組む。					
期待される効果	広域的な観光ルートの開発により観光客の周遊性を高めことで波及効果が期待できる。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	メディア掲載数 (回)		6	10		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	—	0	0	0	0
	関 川 村	—	0	0	0	0
	栗 島 浦 村	—	0	0	0	0
	合 計	—	0	0	0	0
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

#### ④ 物産振興の推進

##### 形成協定の内容

取組内容	特産品（農産物、水産物、畜産物等）に関して、連携して販売戦略を展開するとともに、消費拡大に資する事業の推進を図る。
甲の役割	物産展等に関する情報を乙に提供するとともに、PRや販路拡大に資する事業を連携して取り組む。
乙の役割	物産展等に関する情報を甲に提供するとともに、PRや販路拡大に資する事業を連携して取り組む。

##### 具体的な連携事業

事業名	特産品販路拡大事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	圏域内の特産品について、関係団体と連携して物産展やマッチング等の事業展開を行い、販路拡大に取り組む。					
期待される効果	特産品などの売上げ増加が見込まれるとともに、圏域外への知名度アップと集客が期待できる。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	市外での物産展開催数 (回)		4	7		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	2,081	2,081	2,272	2,272	8,706
	関 川 村	304	304	304	125	1,037
	栗島浦村	16	16	16	16	64
	合 計	2,401	2,401	2,592	2,413	9,807
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## ⑤ グリーン・ツーリズムの推進

### 形成協定の内容

取組内容	農山漁村における体験プログラムの充実を図り、体験型旅行や教育旅行の受け入れを推進するため、連携協力する。
甲の役割	村上地域グリーン・ツーリズム協議会が実施する事業について、乙とともに連携を図り、必要な経費を負担する。
乙の役割	村上地域グリーン・ツーリズム協議会が実施する事業について、甲とともに連携を図り、必要な経費を負担する。

### 具体的な連携事業

事業名	グリーン・ツーリズム促進事業					
連携村	関川村・栗島浦村					
事業内容	村上地域をPRするため、HPやパンフレットの充実、教育旅行などの受け入れ態勢の拡充を推進し促進を図る。					
期待される効果	農家等の所得向上や交流人口増加が見込まれ、地域の活性化が期待できる。					
成果指標 (KPI)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	インストラクター数(人)		13	30		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	—	800	800	800	2,400
	関 川 村	—	100	100	100	300
	栗島浦村	—	30	30	30	90
	合 計	—	930	930	930	2,790
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## ⑥ 林業担い手育成の推進

### 形成協定の内容

取組内容	林業担い手の育成支援を推進し、人材及び労働力不足の解消を図る。
甲の役割	関係機関、外郭団体と協力し若年就労希望者に対する支援・PR活動について対策を講じる。
乙の役割	関係機関、外郭団体と協力し若年就労希望者に対する支援・PR活動について対策を講じる。

### 具体的な連携事業

事業名	林業担い手育成支援事業					
連携村	関川村					
事業内容	林業の新規就業者に対する支援・PR活動を行い、地域雇用の促進と労働力確保により森林整備の促進を図る。					
期待される効果	林業への関心が高まり、森林整備に対する意識の高揚が図られる。また、管内での雇用機会が増えることにより、就労人口・定住人口の増加が期待できる。					
成果指標 (KPI)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	新規就業者数(人)		5	30		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	—	800	800	400	2,000
	関 川 村	—	70	70	200	340
	合 計	—	870	870	600	2,340
補助制度	林業チャレンジ体験支援事業					

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## (5) 環境衛生

基本目標	指 標
	安全で衛生的な生活環境の維持を図る。

### ① ごみ処理業務の連携

#### 形成協定の内容

取組内容	効率的なごみ処理を推進するため、共同してごみ処理を行う。
甲の役割	環境負荷の低減や施設周辺の生活環境の保全に配慮し、安全で安心な経済性に優れた施設運営を推進する。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

#### 具体的な連携事業

事業名	ごみ処理施設運営事業					
連携村	関川村					
事業内容	ごみ処理施設の機能が十分に発揮できるよう効率的な稼働を行う。					
期待される効果	安全で衛生的な施設として継続的な運営を図ることができる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	効率的な稼働により継続的な運営を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	417,107	364,430	398,328	368,496	1,548,361
	関 川 村	19,933	44,216	49,753	38,553	152,455
	合 計	437,040	408,646	448,081	407,049	1,700,816
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## ② 斎場業務の連携

### 形成協定の内容

取組内容	公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同して斎場の運営を行う。
甲の役割	斎場の管理を適正に行い、公衆衛生の向上及び福祉の増進を図る。
乙の役割	甲に対し必要な経費を負担する。

### 具体的な連携事業

事業名	斎場運営事業					
連携村	関川村					
事業内容	公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同で斎場を運営する。					
期待される効果	圏域の衛生的な生活環境を維持することができる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	適正管理により公衆衛生の向上を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	2,339	2,267	3,703	5,378	13,687
	関 川 村	949	721	1,237	1,821	4,728
	合 計	3,288	2,988	4,940	7,199	18,415
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## (6) 消防・防災

基本目標	指 標
	地域住民の安全・安心の確保と地域防災力の向上を図る。

### ① 常備消防の推進

#### 形成協定の内容

取組内容	圏域住民の生命財産を守るため、消防・救急体制について充実を図る。
甲の役割	緊急時における出動体制の充実を図る。
乙の役割	甲に対し必要な経費の負担をする。

#### 具体的な連携事業

事業名	広域消防事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	圏域内で発生した火災、救急及び救助について広域的に業務を行う。					
期待される効果	圏域住民の安全、安心の確保及び向上を図ることができる。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	救急救命士有資格者数 (人)		33	38		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	1,498,841	993,619	993,619	989,123	4,475,202
	関 川 村	142,037	151,875	170,985	161,157	626,054
	栗島浦村	8,320	8,565	8,573	9,472	34,930
	合 計	1,649,198	1,154,059	1,173,177	1,159,752	5,136,186
補助制度	緊急消防援助隊設備整備費補助金、消防防災施設整備費補助金					

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## ② 地域防災力の向上

### 形成協定の内容

取組内容	住民の防災意識を高めるとともに、防災体制の強化を図る。
甲の役割	防災意識向上のため、関係機関と連携し、住民の防災意識の向上に努める。
乙の役割	防災意識向上のため、関係機関と連携し、住民の防災意識の向上に努める。

### 具体的な連携事業

事業名	防災士養成事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	地域防災リーダーとなる防災士を養成する。					
期待される効果	地域防災リーダーを育成することにより、地域防災力の向上を図ることができる。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	防災士有資格者数 (人)		72	226		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	1,828	1,828	2,012	2,412	8,080
	関 川 村	600	610	609	605	2,424
	栗 島 浦 村	379	345	774	372	1,870
	合 計	2,807	2,783	3,395	3,389	12,374
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

(7) その他

基本目標	指 標
	安全・安心な生活の確保と労働力確保及び雇用の安定化を図る。

① 消費生活相談における相互利用

形成協定の内容

取組内容	複雑化、多様化する消費者被害を防止するため、住民に対し安全・安心を確保する必要な体制の強化を図り、啓発・教育活動を推進する。
甲の役割	消費生活に関する相談内容、対応状況等の情報交換などを行い、専門機関との連携を強化する。
乙の役割	甲と情報交換などを行い、相談内容に応じて甲と協力して対応する。

具体的な連携事業

事業名	消費生活相談事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	消費者への啓発及び情報提供を行うとともに、消費生活相談体制の充実を図る。					
期待される効果	消費生活体制の充実により相談機会が拡充され、より安全、安心な生活が確保できる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	消費生活相談体制の充実により安心な生活の確保を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	4,734	5,023	4,867	4,797	19,421
	関 川 村	454	600	574	582	2,210
	栗島浦村	0	0	0	0	0
	合 計	5,188	5,623	5,441	5,379	21,631
補助制度	新潟県消費者行政推進事業等補助金					

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## ② 雇用支援の促進に向けた取組

### 形成協定の内容

取組内容	若者の雇用支援の促進に向け、各種協議会等の取組を推進する。
甲の役割	雇用支援の促進に向け、雇用対策協議会や職業訓練校の取組を推進する。
乙の役割	甲が行う雇用対策として実施している雇用対策協議会や職業訓練校の取組を推進する。

### 具体的な連携事業

事業名	雇用創出支援事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	雇用対策協議会や職業訓練校の取り組みを推進する。					
期待される効果	地域の労働力の確保並びに雇用の安定を図るとともに、労働者の技能及び資質の向上が期待される。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	労働力の確保と雇用の安定を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	2,775	2,713	2,679	2,518	10,685
	関 川 村	220	221	226	226	893
	栗 島 浦 村	7	7	7	7	28
	合 計	3,002	2,941	2,912	2,751	11,606
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## 2 結びつきやネットワークの強化

### (1) 地域公共交通

基本目標	指 標
	地域住民の移動手段の確保と利便性の向上を図る。

#### ① 公共交通ネットワークの確保

#### 形成協定の内容

取組内容	住民の移動手段確保に向けた連携を図る。
甲の役割	路線バス等による住民の移動手段確保対策と公共交通ネットワークの向上に向けた連携を図る。
乙の役割	路線バス等による住民の移動手段確保対策と公共交通ネットワークの向上に向けた連携を図る。

#### 具体的な連携事業

事業名	公共交通ネットワーク事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	地域公共交通のあり方に関する調査検討や公共交通の確保のために必要な事業の実施等により、地域公共交通ネットワークを構築する。					
期待される効果	地域住民の移動手段の確保と移動の利便性向上を図ることが期待される。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	乗り合いタクシー利用者数 (人)		8,800	9,000		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	—	—	—	—	—
	関 川 村	—	—	—	—	—
	栗 島 浦 村	—	—	—	—	—
	合 計	—	—	—	—	—
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

## (2) 地域連携

基本目標	指 標
	出会いの機会の増加と成婚率の向上を図る。

### ① 若者の地域間交流と定住人口の促進

#### 形成協定の内容

取組内容	独身男女の成婚を促進するため、効果的な婚活事業を推進する。
甲の役割	乙と連携して婚活イベントを企画立案するとともに、婚活イベントを企画実施する事業者への支援に取り組む。
乙の役割	甲と連携して調整を図る。

#### 具体的な連携事業

事業名	婚活事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	婚活イベントを企画立案し、成婚促進を図る。					
期待される効果	圏域全体での婚活事業を展開でき、出会いの機会の増加及び成婚率の向上が期待される。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	マッチングしたカップルの成婚した組数(組)		0	3		
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	—	1,792	1,777	1,333	4,902
	関 川 村	—	208	211	158	577
	栗 島 浦 村	—	0	12	9	21
	合 計	—	2,000	2,000	1,500	5,500
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### (3) システム共同利用の環境整備

基本目標	指 標
	適正なシステムの維持管理を図る。

#### ① 行政情報システム公共クラウド化

##### 形成協定の内容

取組内容	行政情報システムの共同利用化を推進し、将来性のメリットを考慮し戸籍情報等の広域交付を推進する。
甲の役割	乙と連携し、システムの共同利用化を目指し調整を図る。
乙の役割	甲に対し必要な経費について負担する。

##### 具体的な連携事業

事業名	行政情報システム共同利用事業					
連携村	栗島浦村					
事業内容	共同利用化に向けたシステム改修等を行う。					
期待される効果	情報化経費の削減、事務の効率化が図られる。					
成果指標 (K P I)	指 標					
	システムの維持管理と事務の効率化を図る。					
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	—	360	360	360	1,080
	栗島浦村	—	3,455	3,562	3,648	10,665
	合 計	—	3,815	3,922	4,008	11,745
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

### 3 圏域マネジメント能力の強化

#### (1) 育成・交流の推進

基本目標	指 標
	職員の専門知識の習得と資質向上を図る。

#### ① 職員の資質向上とマネジメント能力強化

#### 形成協定の内容

取組内容	職員の資質向上を目的とした講演会や交流を目的とした研修会の企画立案をする。
甲の役割	職員の資質向上を目的とした講演会やマネジメント能力強化合同研修会の企画立案をするとともに職員間の交流を図る。
乙の役割	甲が実施する講演会、研修会へ積極的に参加する。

#### 具体的な連携事業

事業名	職員研修事業					
連携村	関川村、栗島浦村					
事業内容	職員の資質向上と圏域マネジメントの運用を強化するため合同で研修会を行う。					
期待される効果	自治体職員として必要な専門知識等を効率的、効果的に習得でき、職員の資質向上を図ることが期待される。					
成果指標 (K P I)	指 標		現状値	目標値	備 考	
	合同職員研修の実施回数 (回)		0	3	延べ回数	
事業費見込(千円)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合 計
	村 上 市	835	1,035	1,035	1,035	3,940
	関 川 村	334	100	100	100	634
	栗島浦村	478	100	12	20	610
	合 計	1,647	1,235	1,147	1,155	5,184
補助制度						

※事業費見込は現時点での連携市村の合計見込額を記載。毎年度の予算で具体額を定めます。

---

---

## 村上岩船定住自立圏共生ビジョン

平成27年10月 発行

平成28年3月 変更

平成29年3月 変更

平成30年3月 変更

平成31年3月 変更

---

---

発行 村上市政策推進課

〒958-8501 新潟県村上市三之町1番1号

TEL 0254-53-2111

FAX 0254-53-3840

E-Mail [info@city.murakami.lg.jp](mailto:info@city.murakami.lg.jp)

議事（2）第 2 次 村上岩船定住自立圏共生ビジョンの策定について

1 経緯

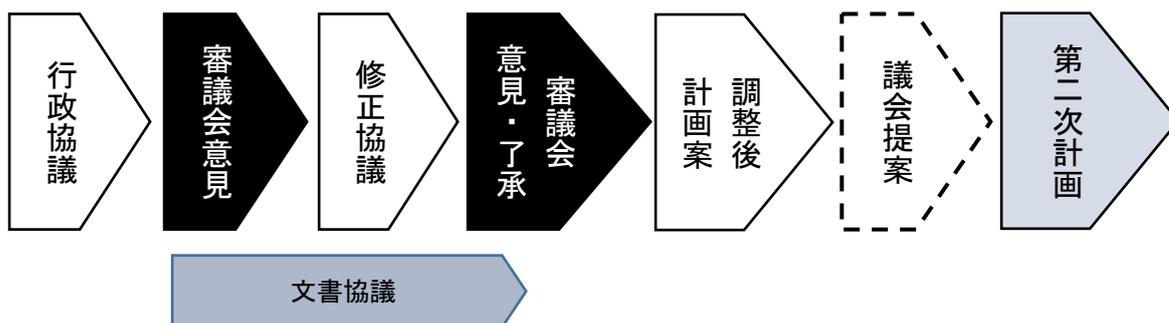
平成 27 年 3 月に策定した「村上岩船定住自立圏共生ビジョン」について、計画の期間を平成 32 年 3 月までの 5 年間としており、平成 31 年度で計画を終了する。引き続き 3 市村の連携した事業を実施していくために、新たな計画の策定が必要なことから、これまでの計画をベースとして施策内容を改変し、平成 32 年度から平成 36 年度までの第 2 次計画を策定する必要がある。

2 計画期間

平成 32 年 4 月～平成 37 年 3 月

3 策定の流れ（平成 31 年度）

現共生ビジョン（第 1 次）をベースとし、連携に加除すべき施策又は事業について、行政側の協議（三市村担当者による）を行い、第 2 次共生ビジョン素案を作成。この計画素案について審議会の意見を得た後、再修正を行い、審議会に計画案（最終）として提案し、意見・調整を得ながら決定を得る流れとしたい。



4 スケジュール（案）

資料 4-2 参照

議事（2）第2次村上岩船定住自立圏共生ビジョンの策定について スケジュール(案)

年	月	共生ビジョン審議会の動き	事務局の動き
平成三〇年度	11月	第2回共生ビジョン審議会	
	12月		意見整理
	1月		
	2月	文書協議・意見聴取(必要に応じて)	連携事業の整理、計画素案作成
	3月		現計画の変更 (必要な場合)
平成三一年度	4月	審議会委員改選	
	5月		
	6月	第1回共生ビジョン審議会(意見聴取)	
	7月		意見整理、計画素案の修正
	8月	文書協議・意見聴取(必要に応じて)	
	9月		
	10月		
	11月	第2回共生ビジョン審議会(計画案審議)	
	12月		第2次共生ビジョン(計画案)
	1月		議案送付(協定項目変更)
	2月		
	3月		議会提案・議決・議決後調印
			第2次共生ビジョン計画決定・公表